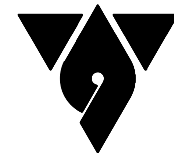


下水道工事標準構造図



令和3年4月

秦野市上下水道局

目

次

秦野市型人孔鉄蓋デザイン	-----	1
組立式楕円マンホール構造図	-----	2
組立式楕円底付マンホール構造図	-----	3
組立式0号マンホール構造図	-----	4
組立式0号底付マンホール構造図	-----	5
組立式1号マンホール構造図	-----	6
組立式1号底付マンホール構造図	-----	7
組立式2号マンホール(A)構造図	-----	8
組立式2号マンホール(B)構造図	-----	9
塩ビ製マンホール構造図	-----	10
副管構造図(内副管)	-----	11
インバート図	-----	12
秦野市型汚水ます蓋デザイン	-----	13
汚水ます及び取付管構造図	-----	14
雨水ますⅠ型構造図	-----	15
雨水ますⅡ型構造図	-----	16

砂基礎構造図	-----	17
はしご胴木基礎構造図	-----	18
埋戻工(管路)	-----	19
下水道明示シート・シール	-----	20
※参考図		
山留仮設図(軽量鋼矢板建込工法)		
コンクリート基礎構造図		

汚水用（ナデシコ）

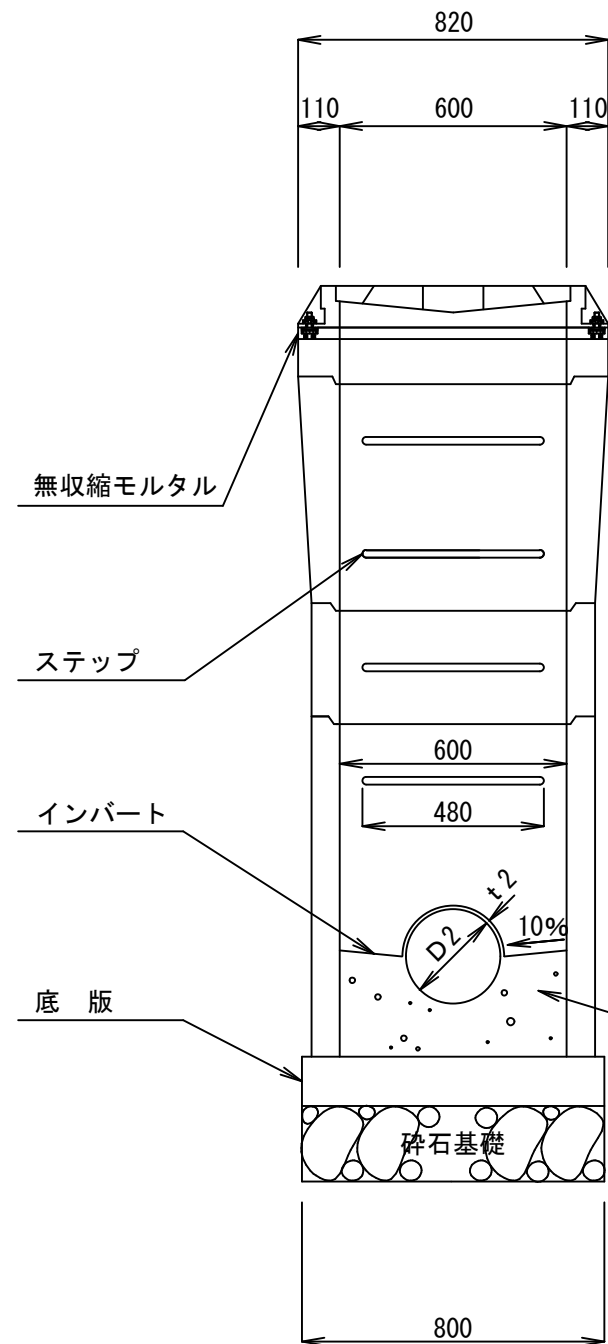


雨水用（カタツムリ）

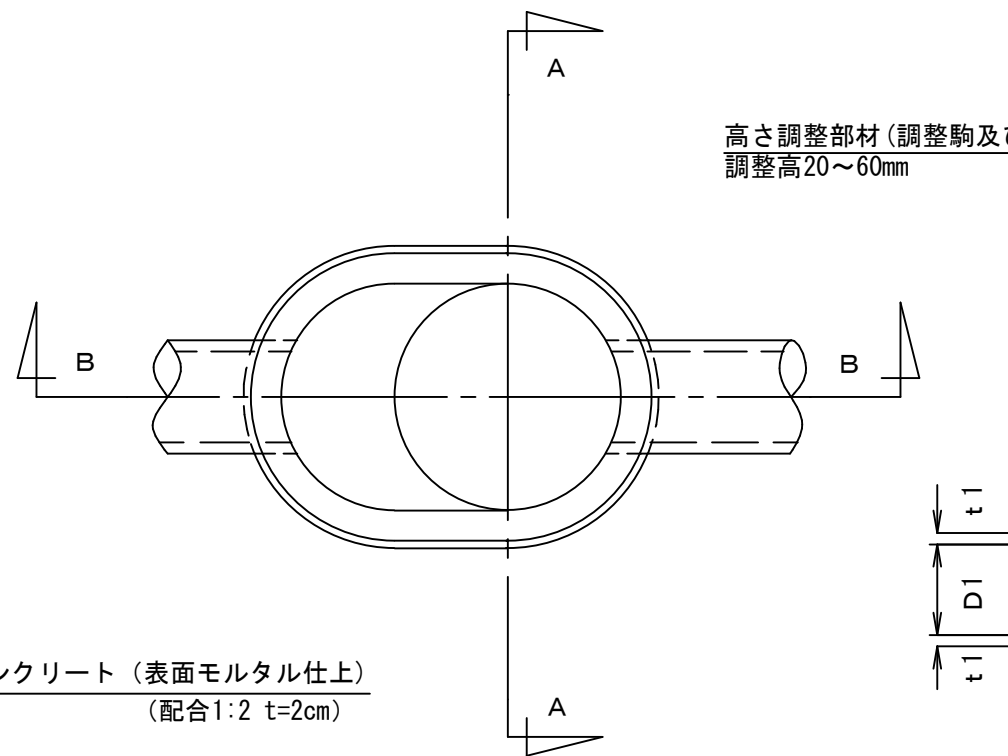


組立式楕円マンホール構造図

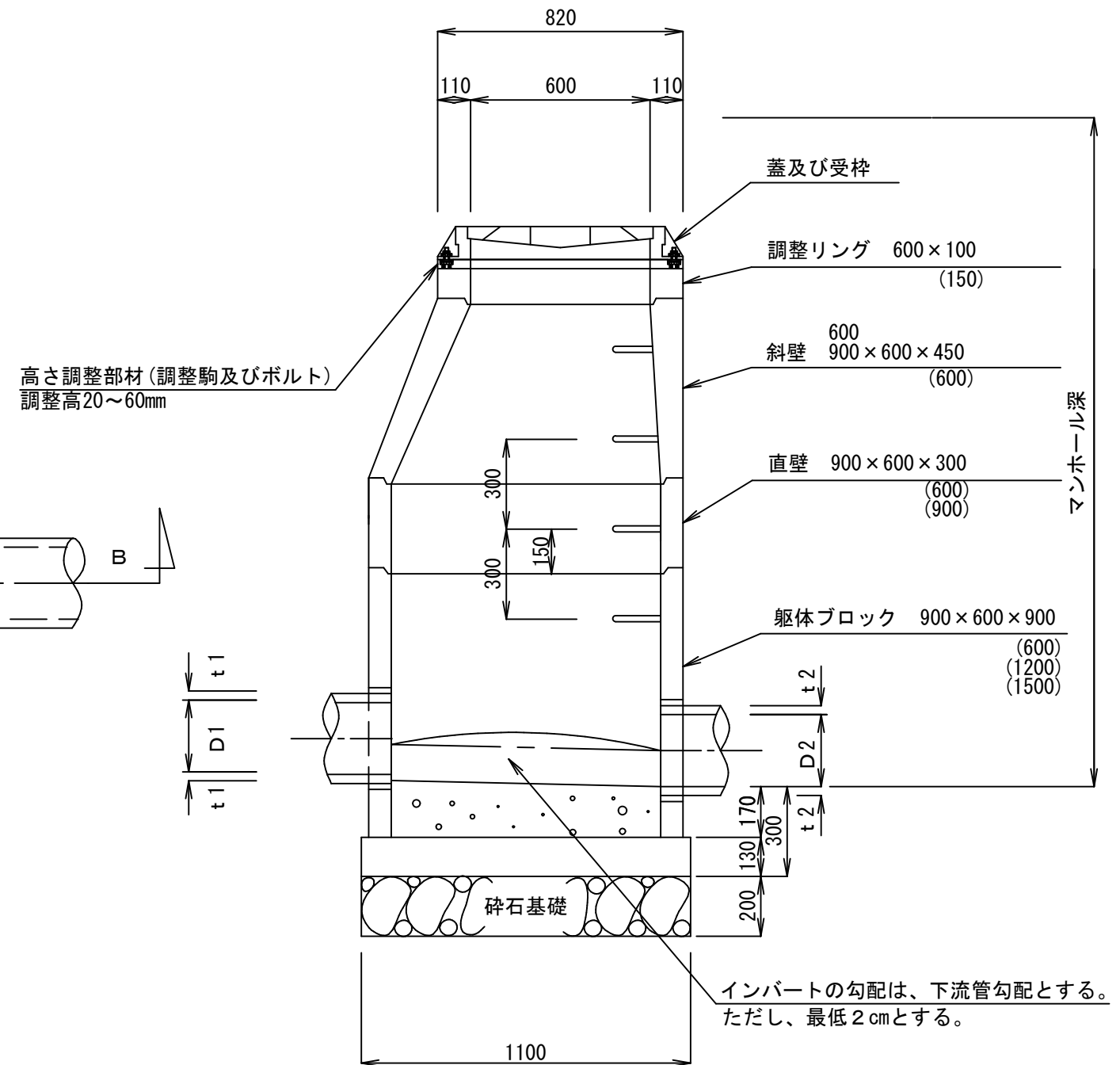
A-A 断面図



平面図



B-B 断面図



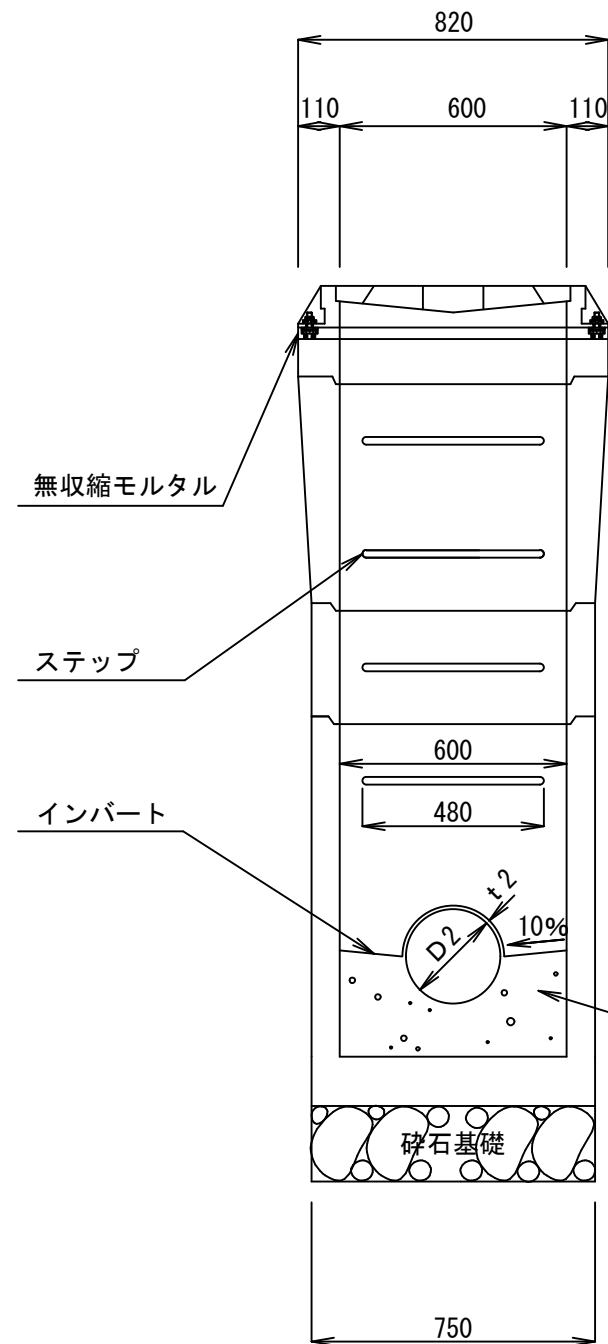
インバートの勾配は、下流管勾配とする。
ただし、最低2cmとする。

- 注) 足掛金物はポリプロピレン樹脂被覆とし、芯材はSUS304相当とする。
- 注) 本管径400mm以下の起点及び中間点、250mm以下の会合点に設置。
- 注) 人孔と管渠の接合部は、可とう性継手を使用する。
- 注) 蓋の高さ調整は、枠固定用ボルト及び枠変形防止機能付きの高さ調整部材を使用し、無収縮モルタルを充填すること。

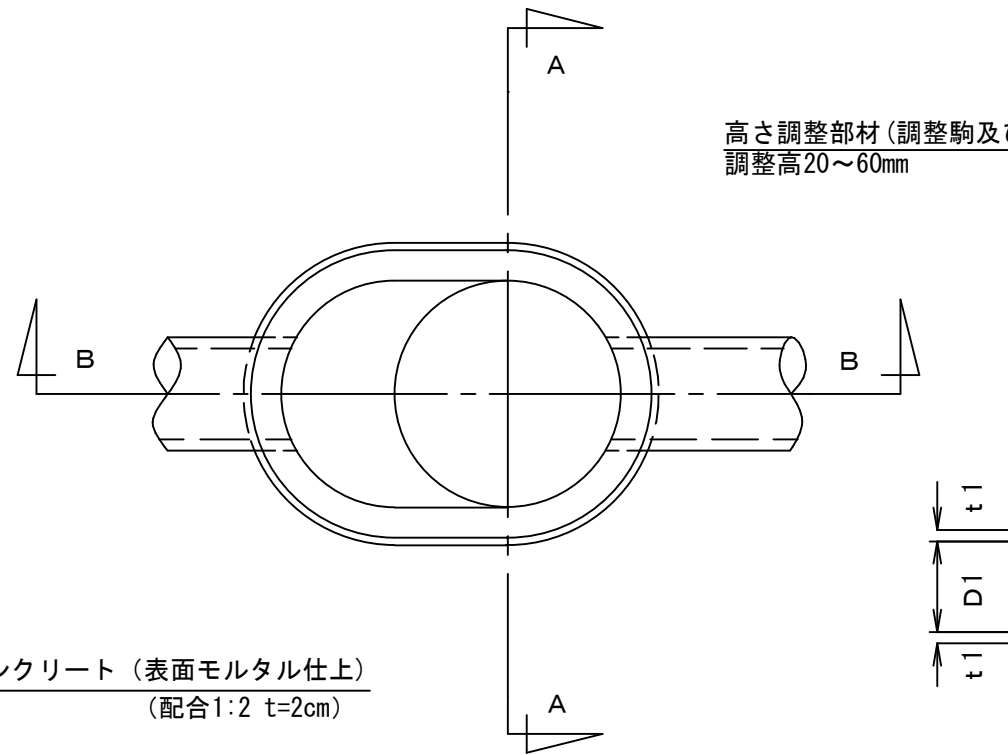
図面名	組立式楕円マンホール構造図		
縮尺	1:20	図面番号	2
秦野市上下水道局			

組立式楕円底付マンホール構造図

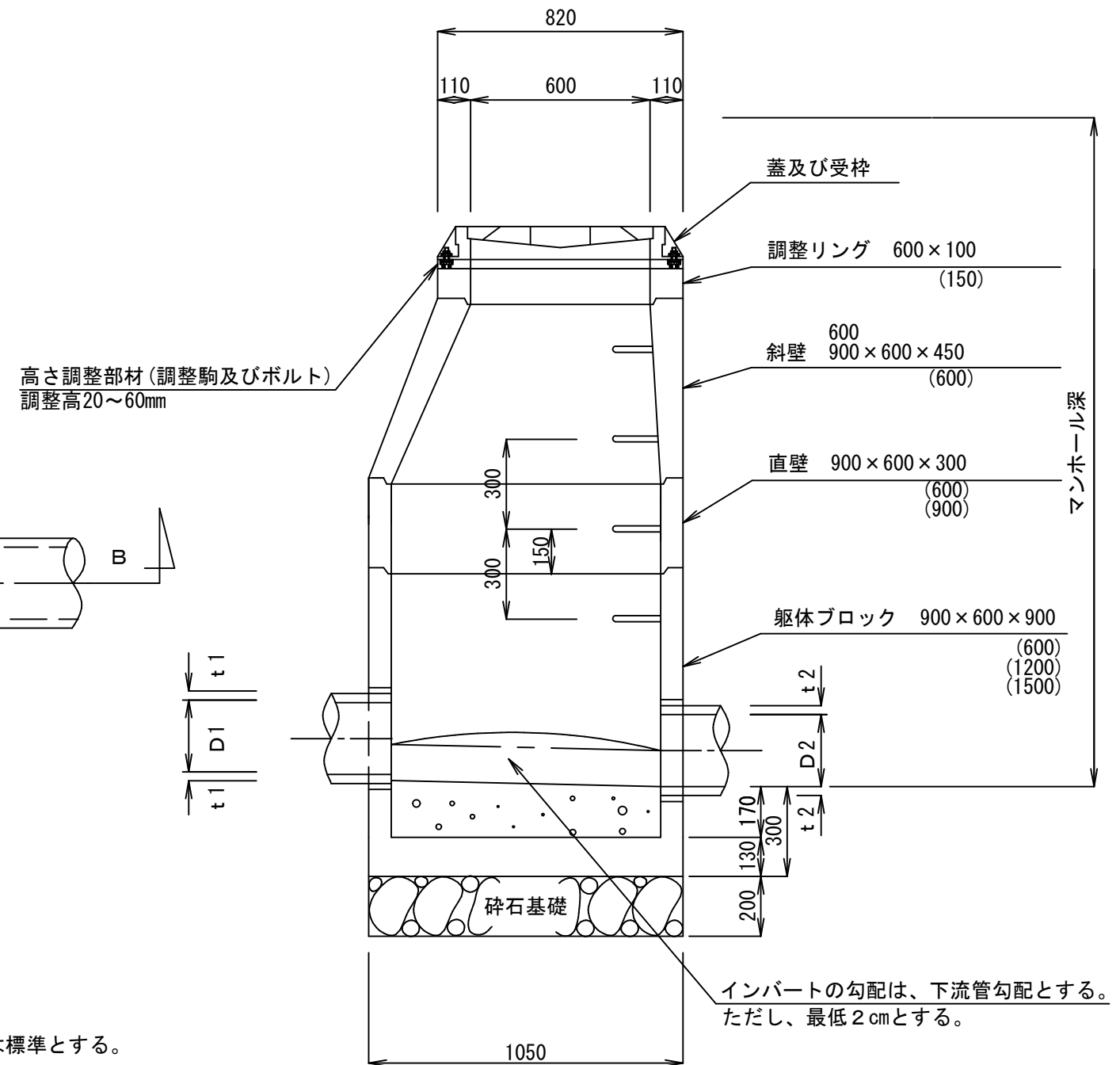
A-A 断面図



平面図



B-B 断面図



コンクリート (表面モルタル仕上)
(配合1:2 t=2cm)

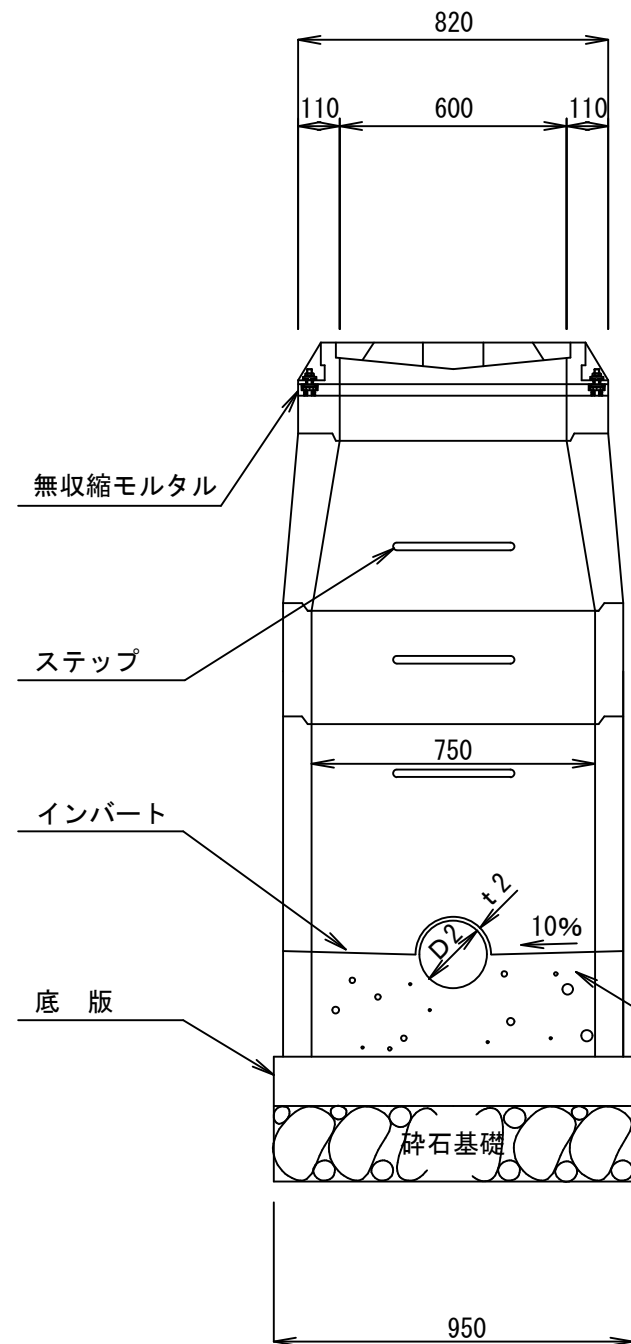
インバートの勾配は、下流管勾配とする。
ただし、最低2cmとする。

- 注) 地下水位等が高く、湧水の多い場所では標準とする。
- 注) 足掛金物はポリプロピレン樹脂被覆とし、芯材はSUS304相当とする。
- 注) 本管径400mm以下の起点及び中間点、250mm以下の会合点に設置。
- 注) 人孔と管渠の接合部は、可とう性継手を使用する。
- 注) 蓋の高さ調整は、枠固定用ボルト及び枠変形防止機能付きの高さ調整部材を使用し、無収縮モルタルを充填すること。

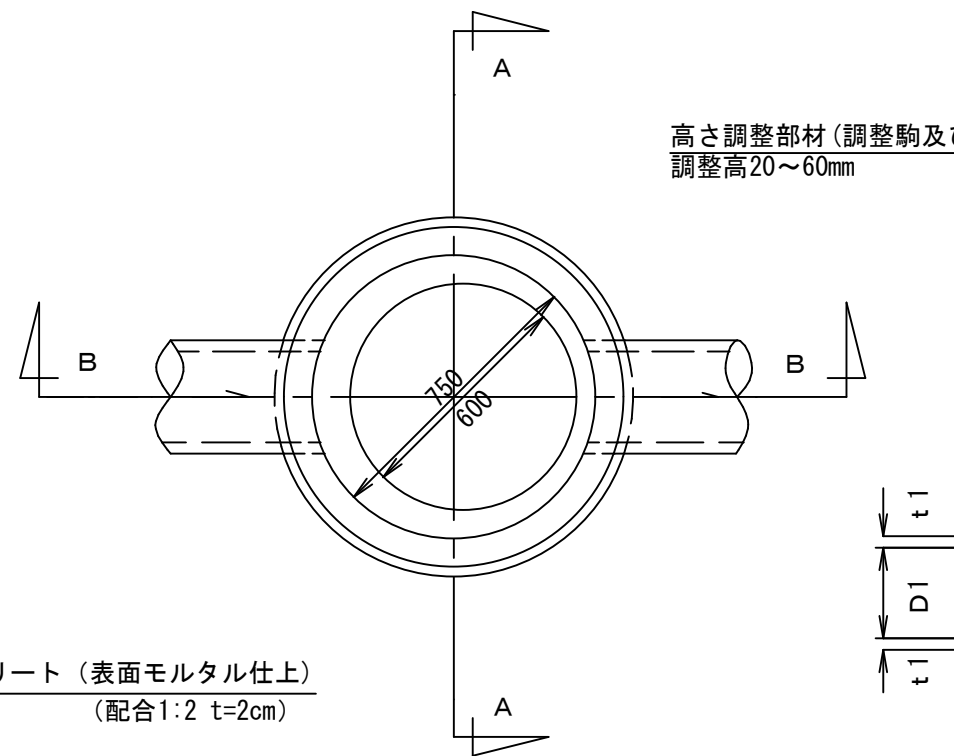
図面名	組立式楕円底付マンホール構造図		
縮尺	1:20	図面番号	3
秦野市上下水道局			

組立式0号マンホール構造図

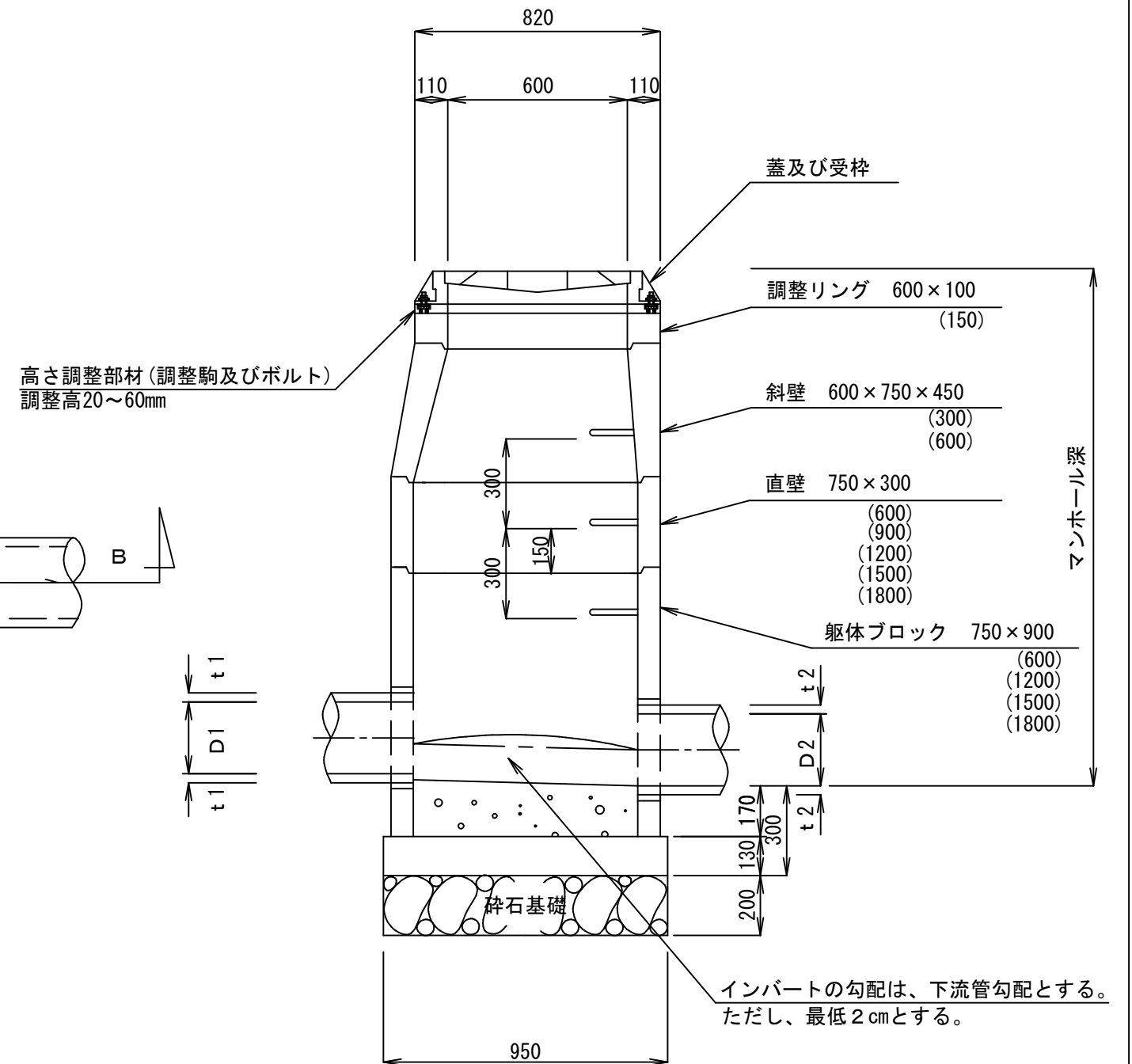
A-A 断面図



平面図



B-B 断面図



コンクリート (表面モルタル仕上)
(配合1:2 t=2cm)

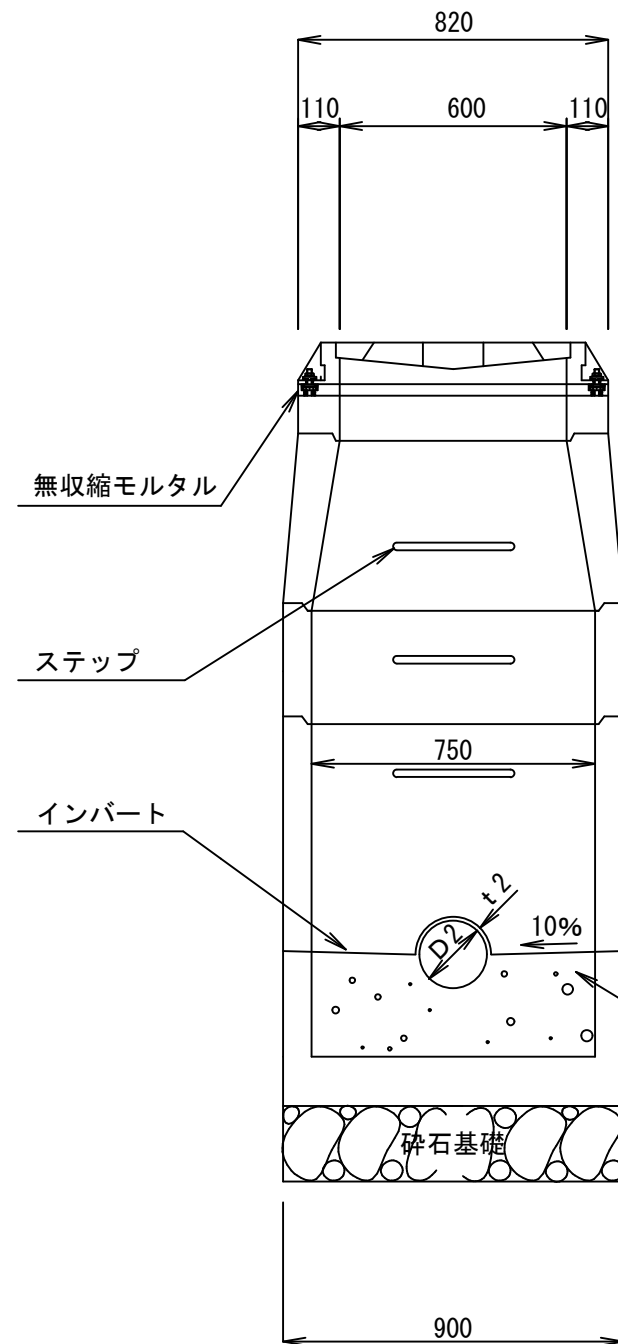
インバートの勾配は、下流管勾配とする。
ただし、最低2cmとする。

- 注) 足掛金物はポリプロピレン樹脂被覆とし、芯材はSUS304相当とする。
- 注) 本管径450mm以下の起点及び中間点、350mm以下の会合点に設置。
- 注) 人孔と管渠の接合部は、可とう性継手を使用する。
- 注) 蓋の高さ調整は、枠固定用ボルト及び枠変形防止機能付きの高さ調整部材を使用し、無収縮モルタルを充填すること。

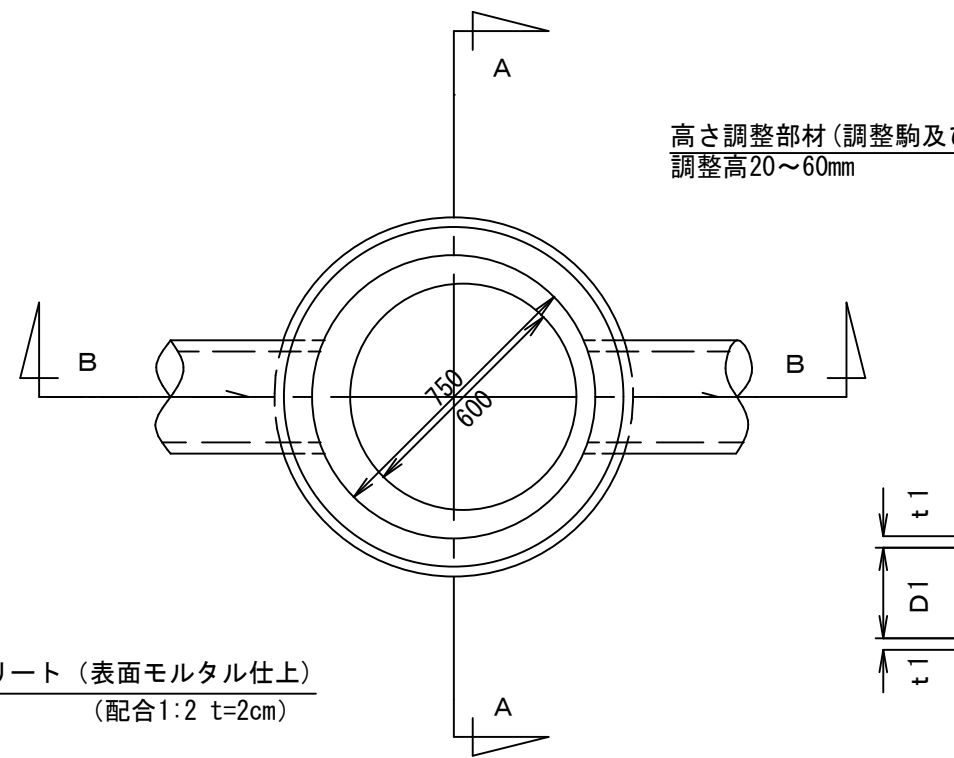
図面名	組立式0号マンホール構造図		
縮尺	1:20	図面番号	4
秦野市上下水道局			

組立式0号底付マンホール構造図

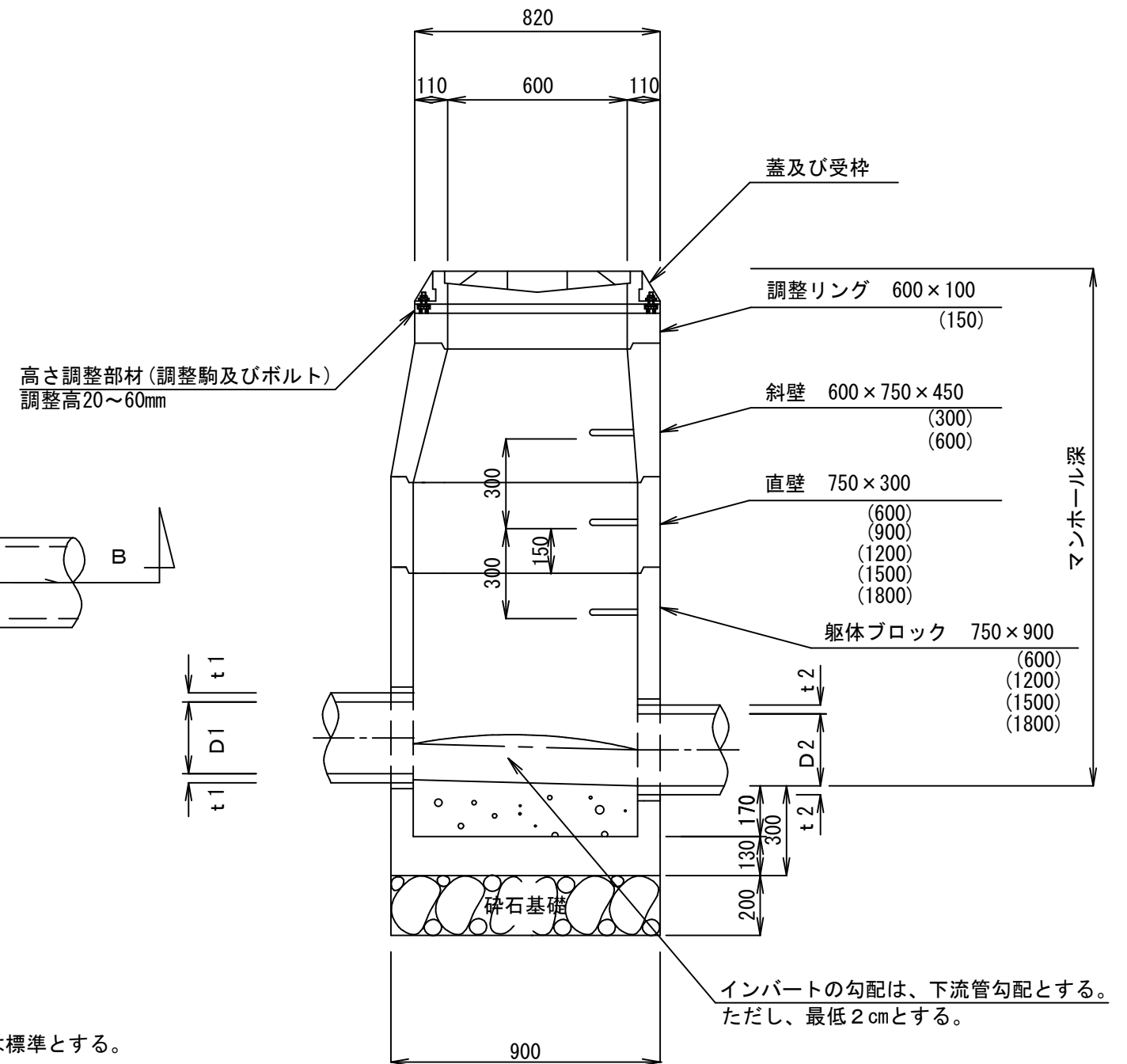
A-A 断面図



平面図



B-B 断面図



コンクリート (表面モルタル仕上)
(配合1:2 t=2cm)

高さ調整部材 (調整駒及びボルト)
調整高20~60mm

インバートの勾配は、下流管勾配とする。
ただし、最低2cmとする。

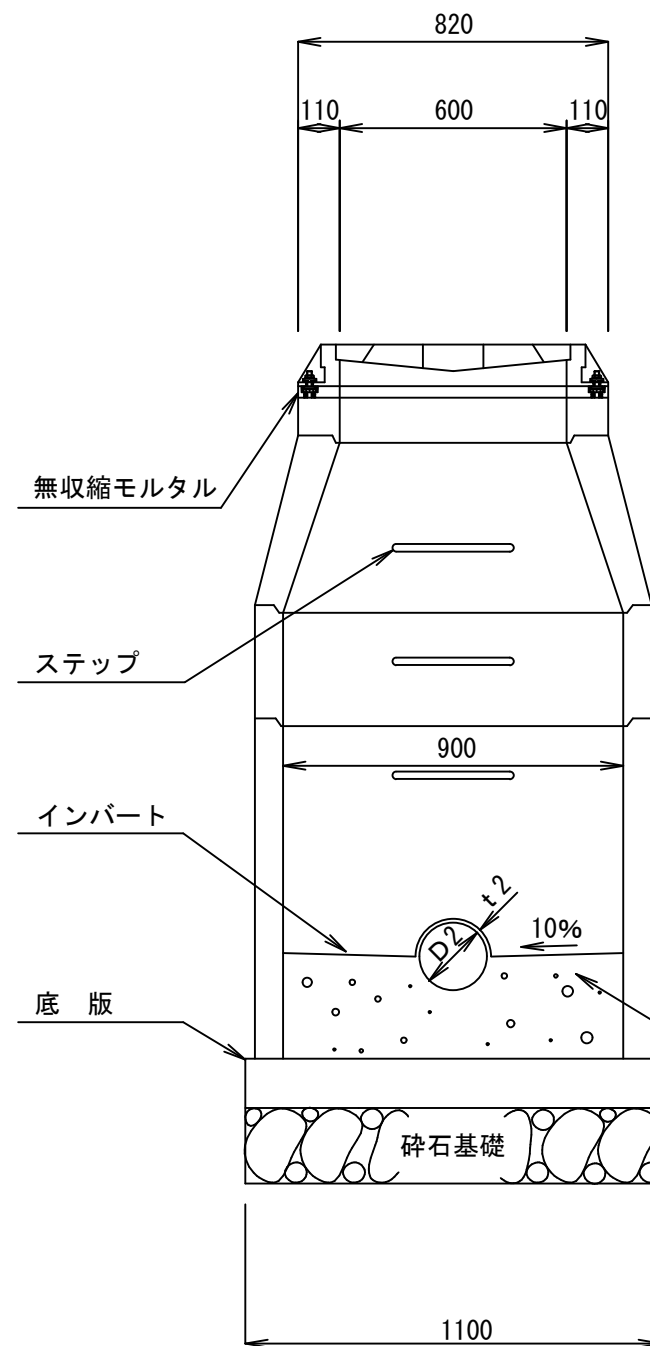
- 注) 地下水位等が高く、湧水の多い場所では標準とする。
- 注) 足掛金物はポリプロピレン樹脂被覆とし、芯材はSUS304相当とする。
- 注) 本管径450mm以下の起点及び中間点、350mm以下の会合点に設置。
- 注) 人孔と管渠の接合部は、可とう性継手を使用する。
- 注) 蓋の高さ調整は、枠固定用ボルト及び枠変形防止機能付きの高さ調整部材を使用し、無収縮モルタルを充填すること。

図面名	組立式0号底付マンホール構造図		
縮尺	1:20	図面番号	5
秦野市上下水道局			

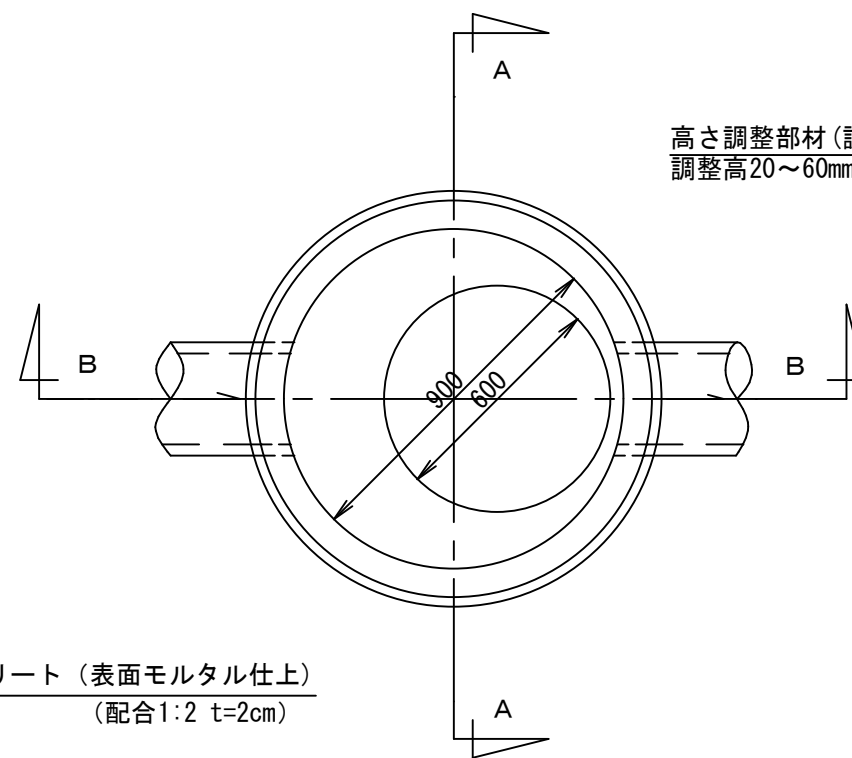
組立式 1号マンホール構造図

A-A 断面図

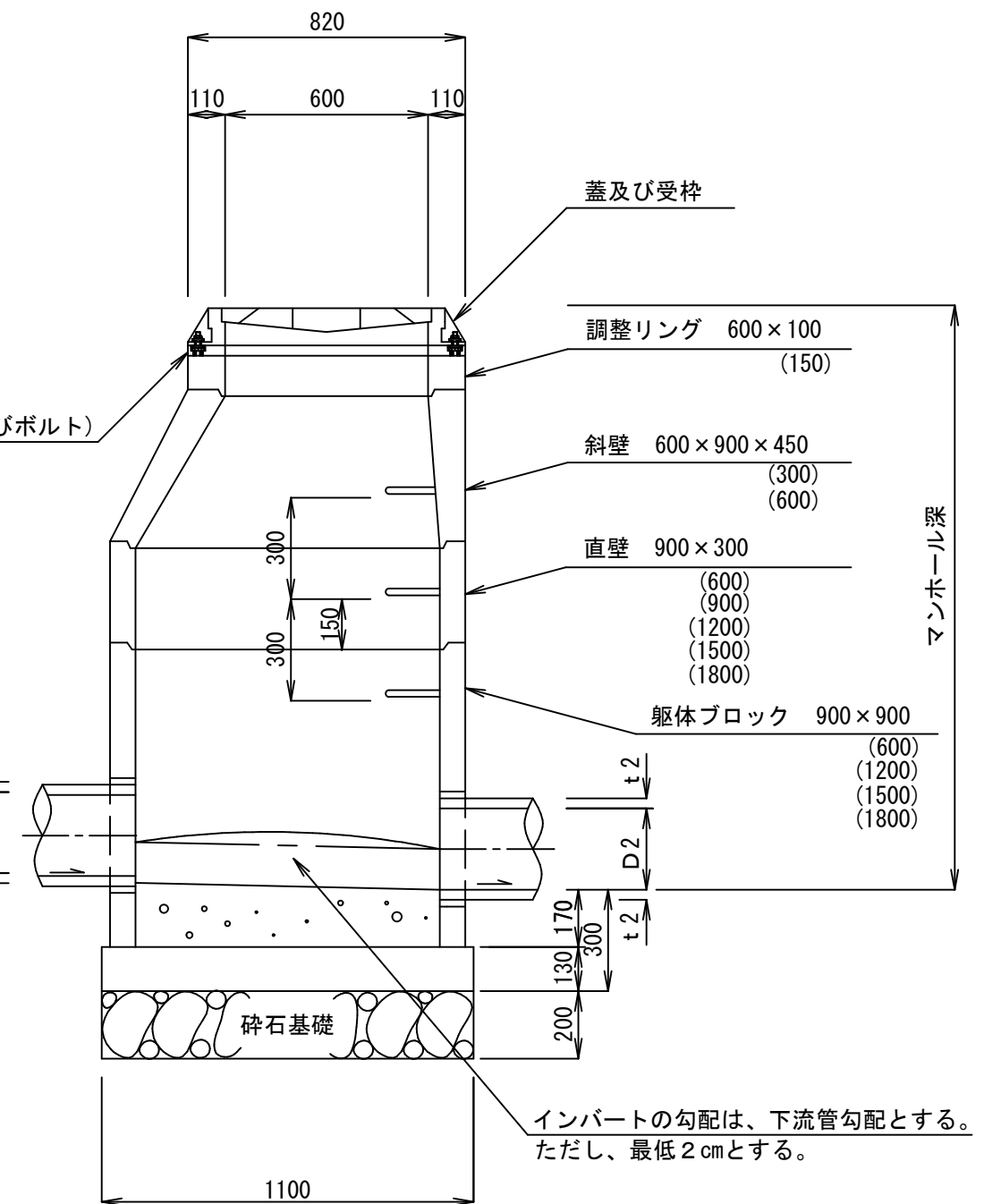
B-B 断面図



平面図



高さ調整部材 (調整駒及びボルト)
調整高20~60mm



インバートの勾配は、下流管勾配とする。
ただし、最低2cmとする。

- 注) 足掛金物はポリプロピレン樹脂被覆とし、芯材はSUS304相当とする。
- 注) 本管径600mm以下の起点及び中間点、400mm以下の会合点に設置。
- 注) 人孔と管渠の接合部は、可とう性継手を使用する。
- 注) 蓋の高さ調整は、枠固定用ボルト及び枠変形防止機能付きの高さ調整部材を使用し、無収縮モルタルを充填すること。

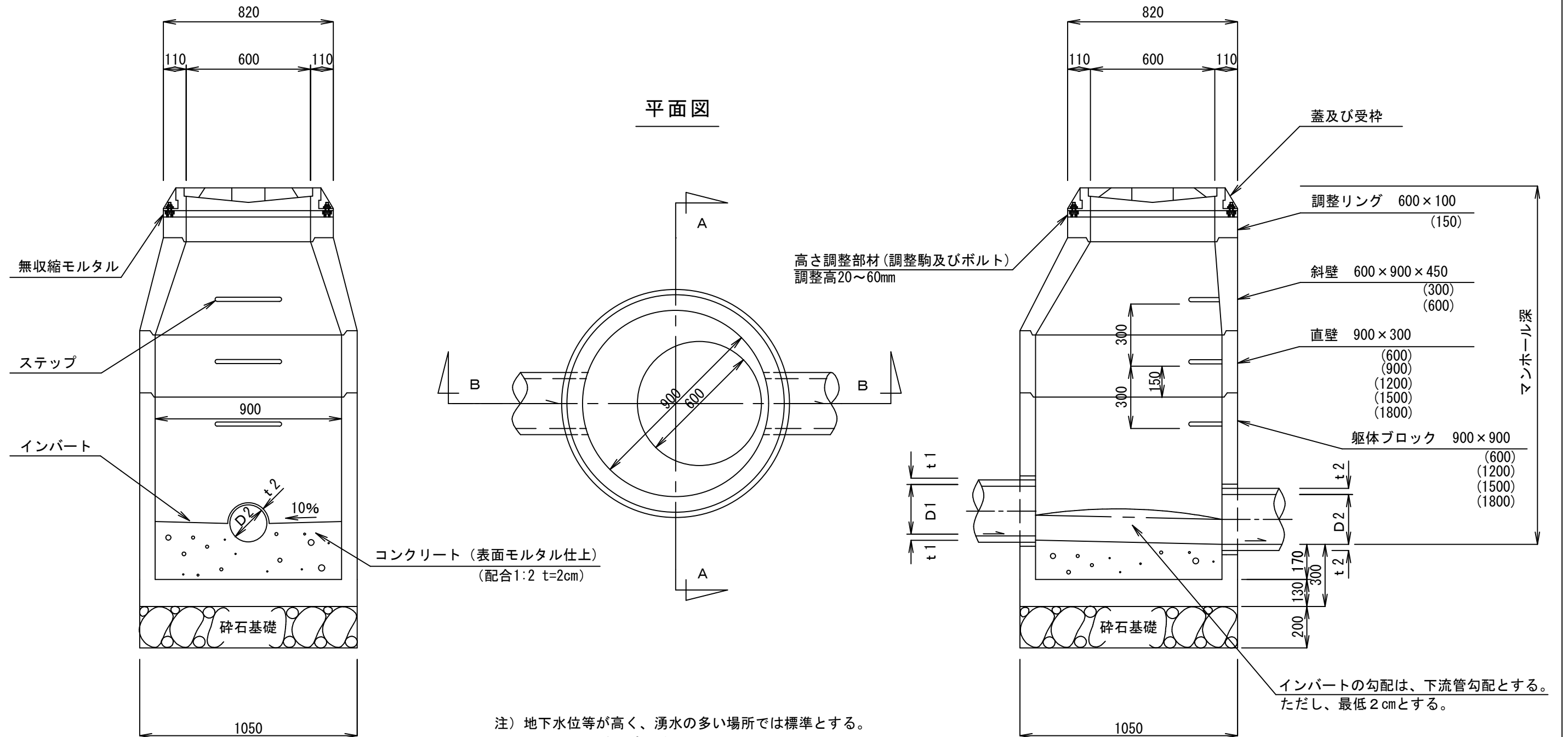
図面名	組立式 1号マンホール構造図		
縮尺	1:20	図面番号	6
秦野市上下水道局			

組立式 1号底付マンホール構造図

A-A 断面図

B-B 断面図

平面図

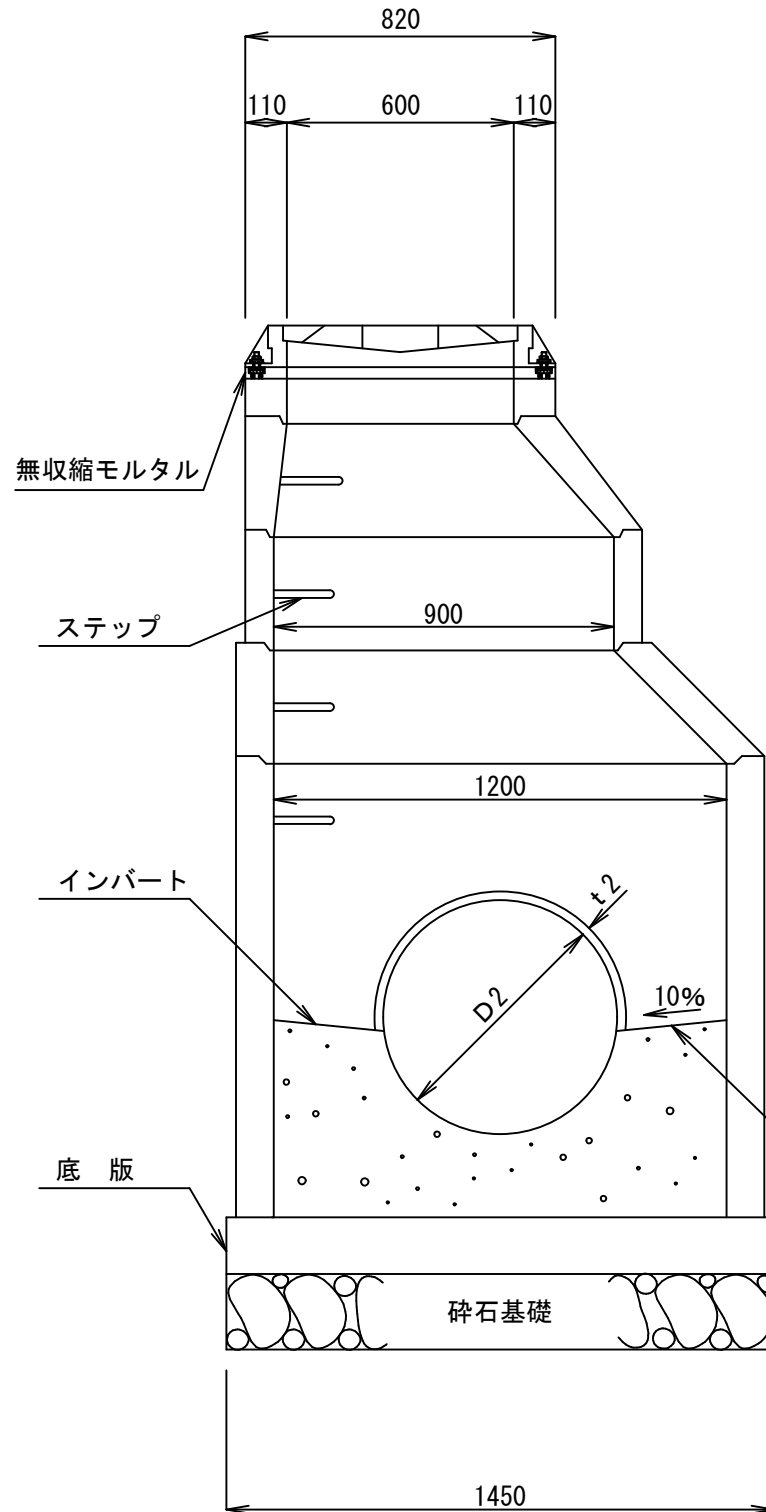


- 注) 地下水位等が高く、湧水の多い場所では標準とする。
- 注) 足掛金物はポリプロピレン樹脂被覆とし、芯材はSUS304相当とする。
- 注) 本管径600mm以下の起点及び中間点、400mm以下の会合点に設置。
- 注) 人孔と管渠の接合部は、可とう性継手を使用する。
- 注) 蓋の高さ調整は、枠固定用ボルト及び枠変形防止機能付きの高さ調整部材を使用し、無収縮モルタルを充填すること。

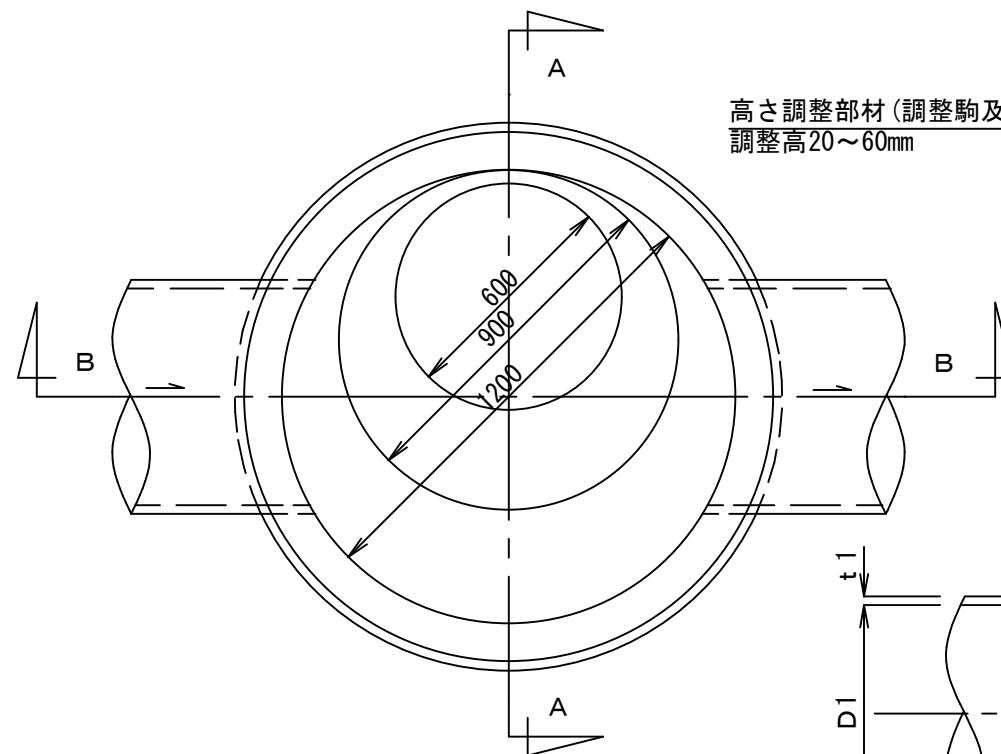
図面名	組立式 1号底付マンホール構造図		
縮尺	1:20	図面番号	7
秦野市上下水道局			

組立式2号マンホール(A)構造図

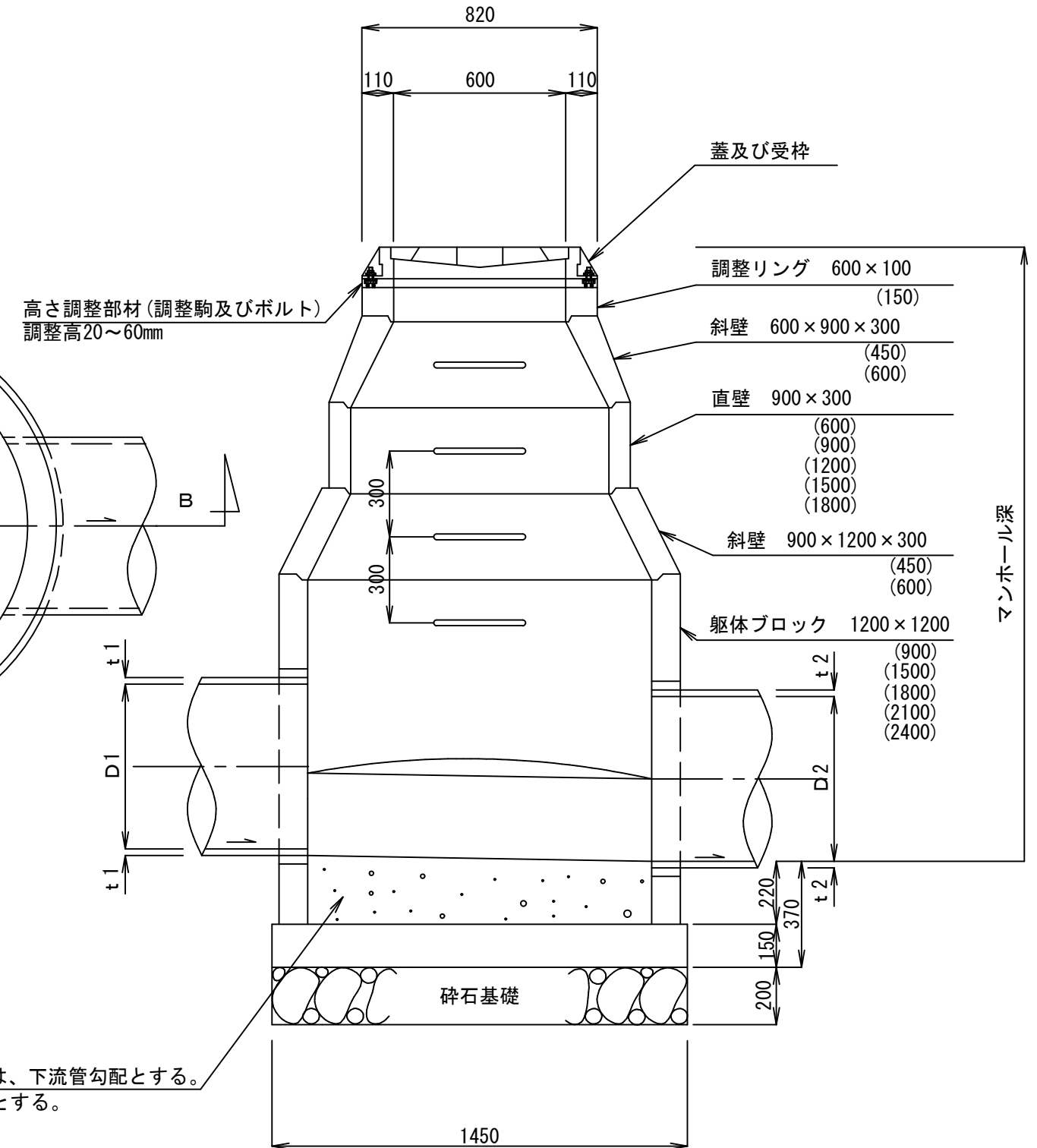
A-A 断面図



平面図



B-B 断面図



コンクリート (表面モルタル仕上)
(配合1:2 t=2cm)

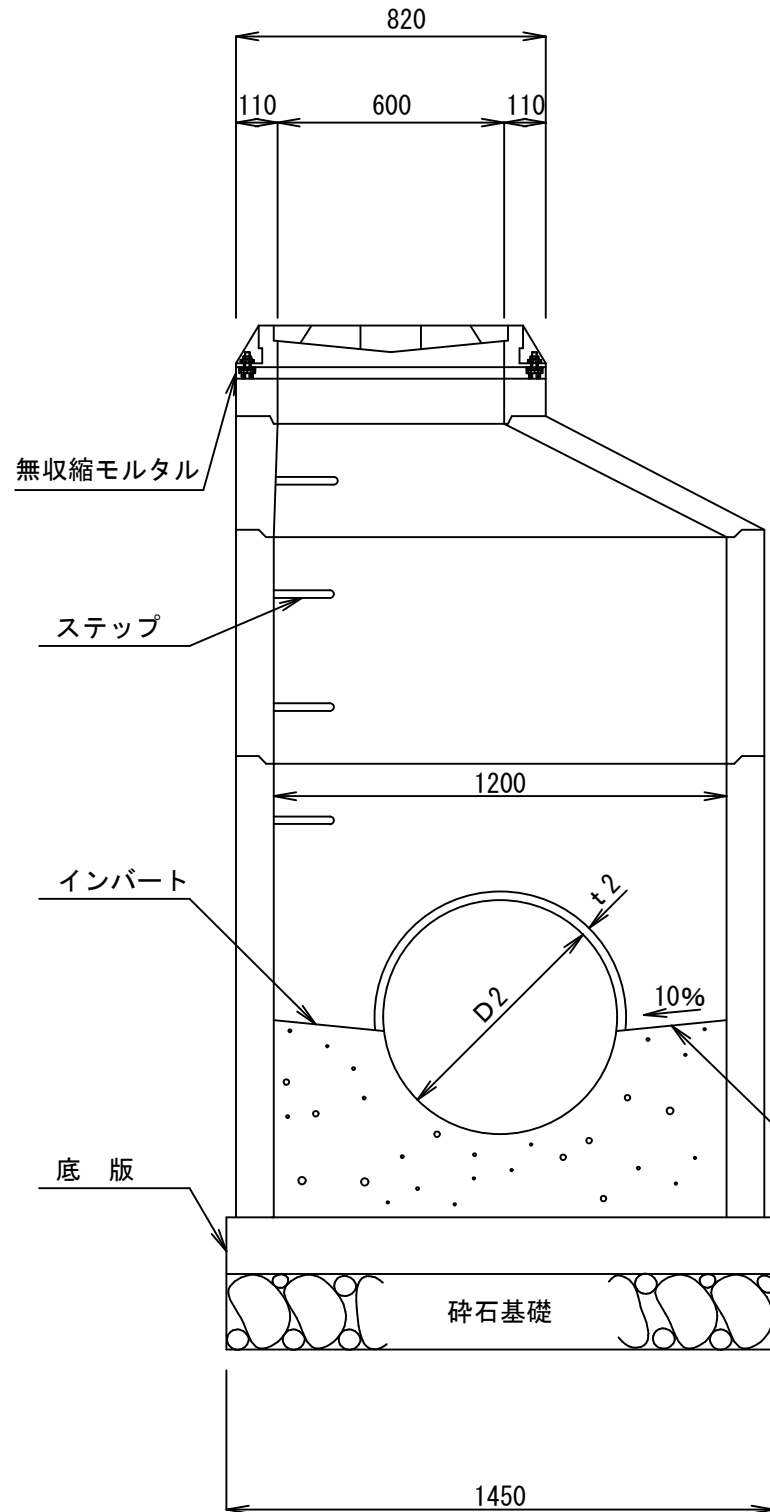
インバートの勾配は、下流管勾配とする。
ただし、最低2cmとする。

- 注) 足掛金物はポリプロピレン樹脂被覆とし、芯材はSUS304相当とする。
- 注) 本管径900mm以下の起点及び中間点、500mm以下の会合点に設置。
- 注) 人孔と管渠の接合部は、可とう性継手を使用する。
- 注) 蓋の高さ調整は、枠固定用ボルト及び枠変形防止機能付きの高さ調整部材を使用し、無収縮モルタルを充填すること。

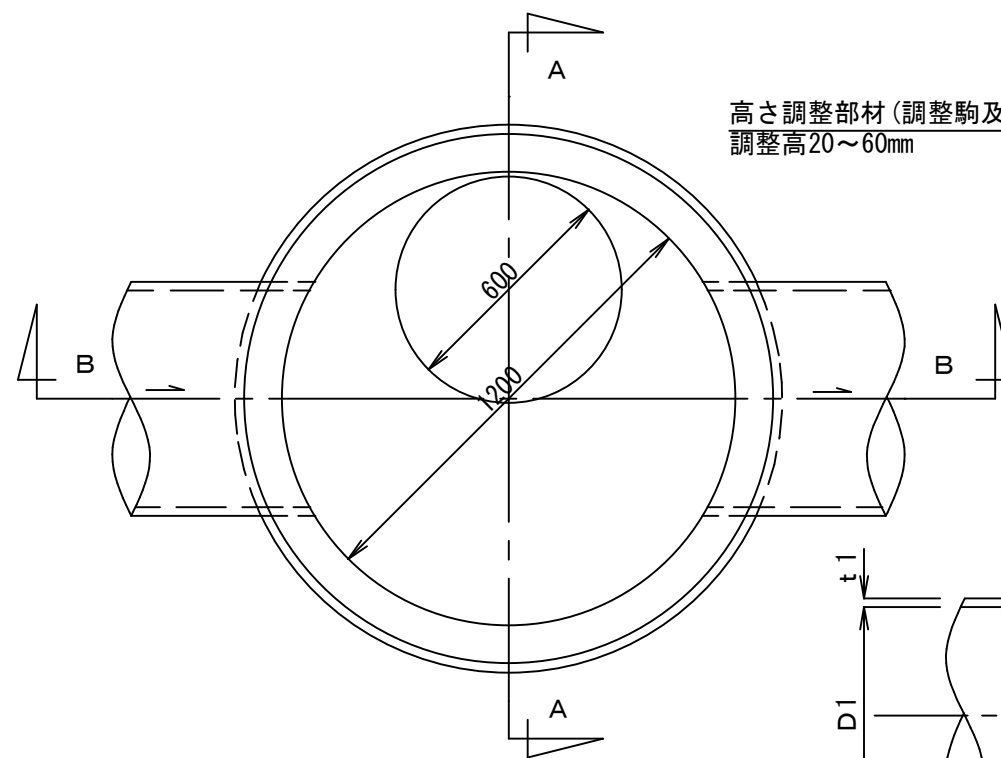
図面名	組立式2号マンホール(A)構造図		
縮尺	1:20	図面番号	8
秦野市上下水道局			

組立式2号マンホール(B)構造図

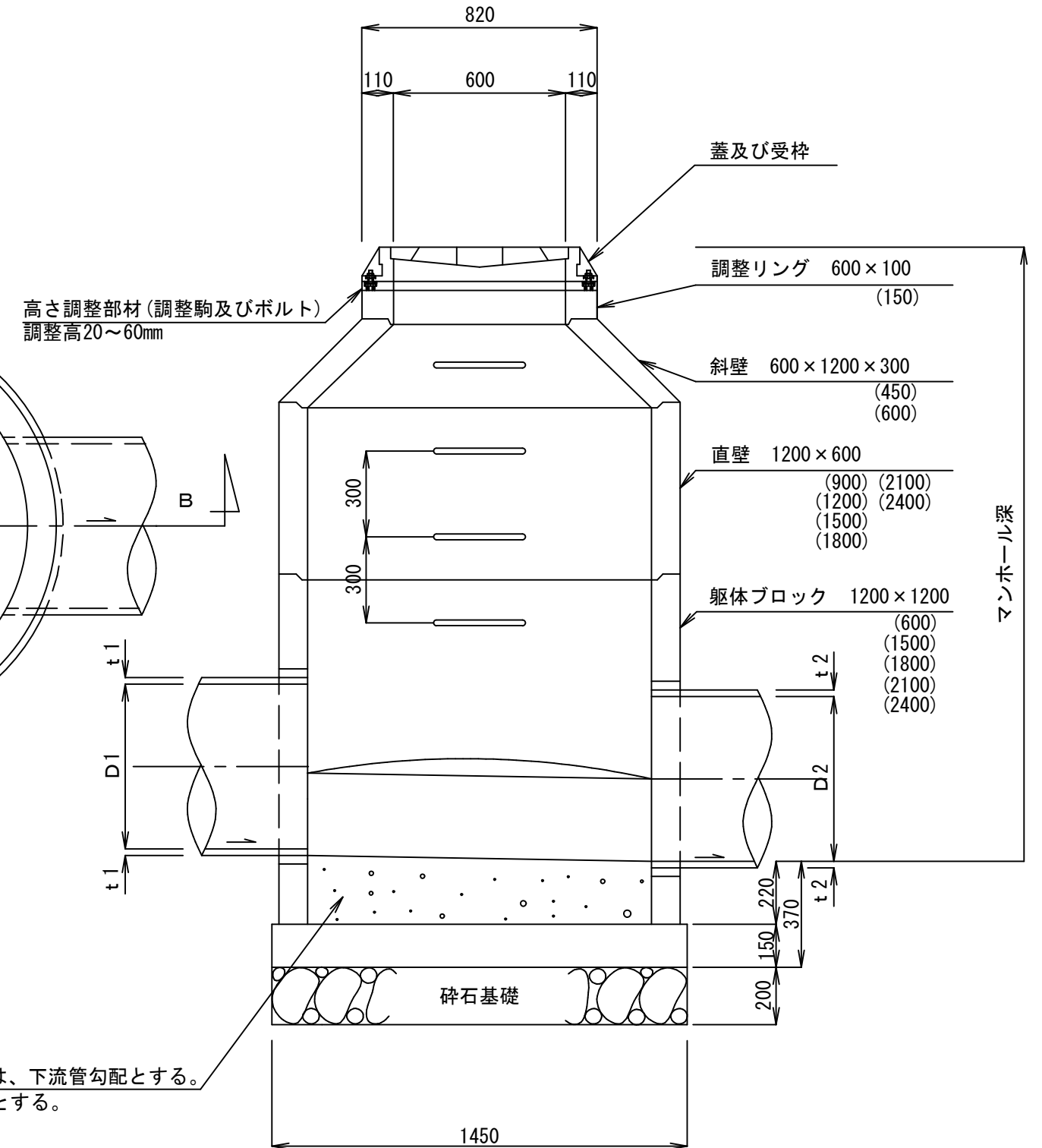
A-A 断面図



平面図



B-B 断面図



コンクリート (表面モルタル仕上)
(配合1:2 t=2cm)

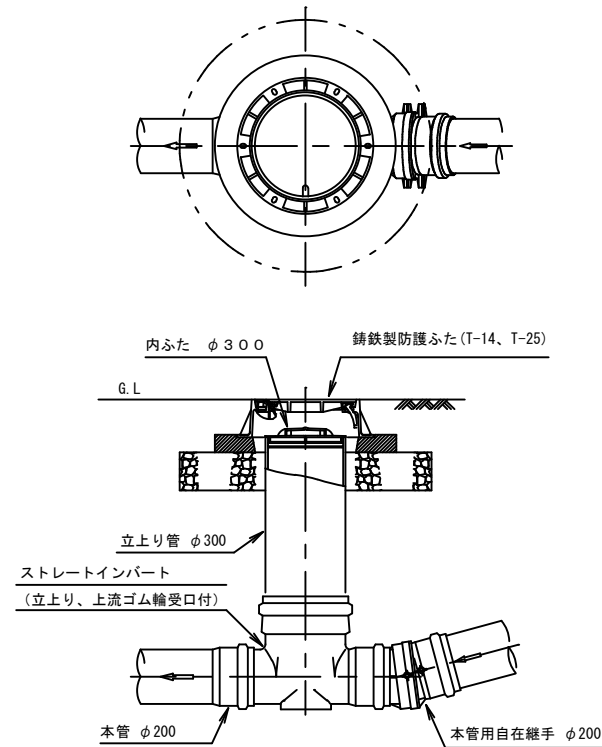
インバートの勾配は、下流管勾配とする。
ただし、最低2cmとする。

- 注) 足掛金物はポリプロピレン樹脂被覆とし、芯材はSUS304相当とする。
- 注) 本管径900mm以下の起点及び中間点、500mm以下の会合点に設置。
- 注) 人孔と管渠の接合部は、可とう性継手を使用する。
- 注) 蓋の高さ調整は、枠固定用ボルト及び枠変形防止機能付きの高さ調整部材を使用し、無収縮モルタルを充填すること。

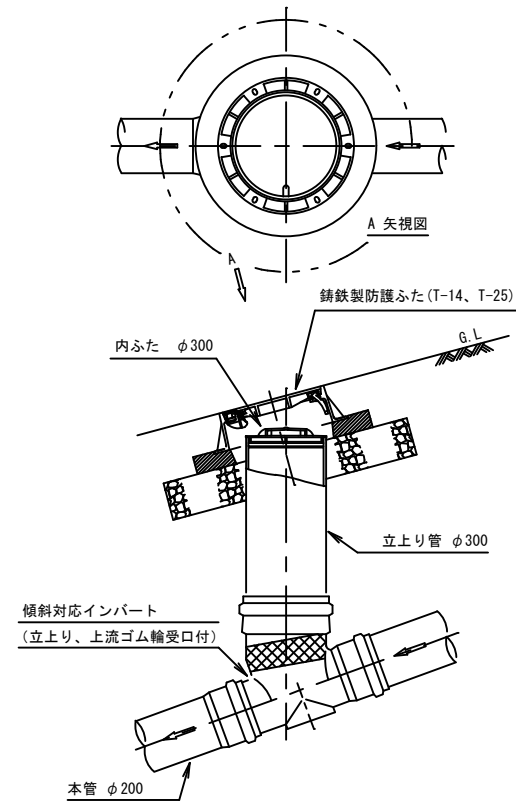
図面名	組立式2号マンホール(B)構造図		
縮尺	1:20	図面番号	9
秦野市上下水道局			

塩ビ製マンホール構造図 (本管200用300)

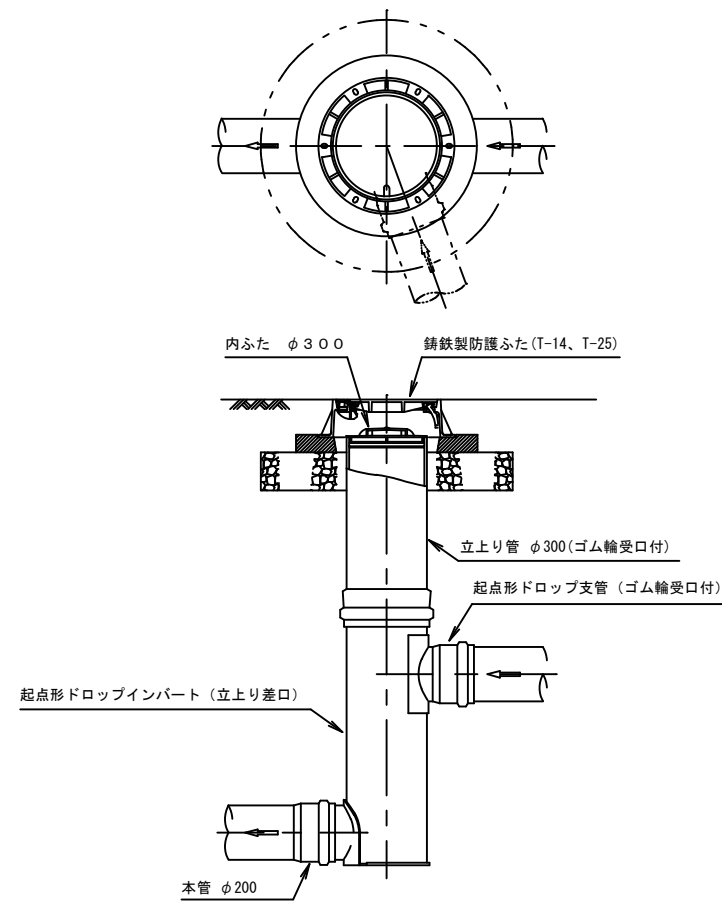
ストレート形 (15~90° 曲り)
合流形 (45~90°、ステップ5cm) も準ずる



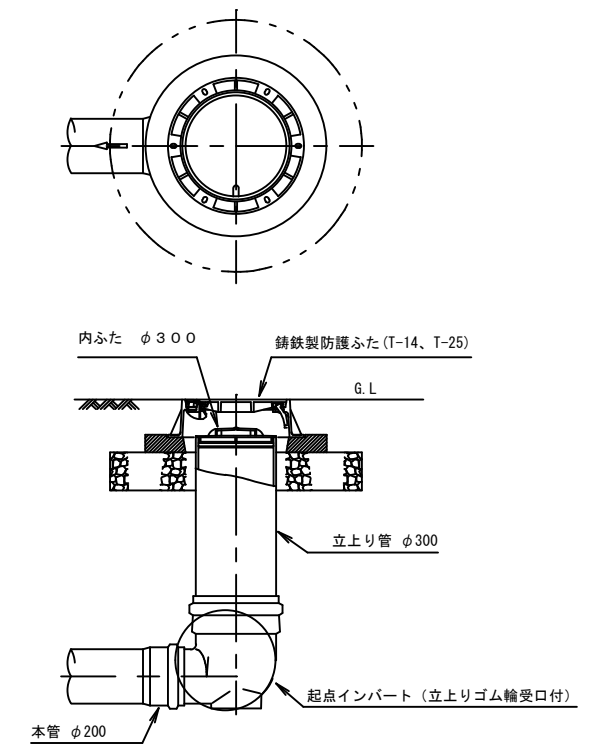
傾斜対応形 (15~90° 曲り)
合流形 (45~90°、ステップ5cm) も準ずる



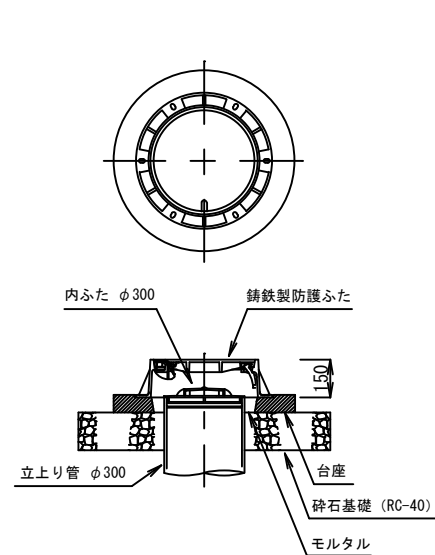
起点形ドロップ



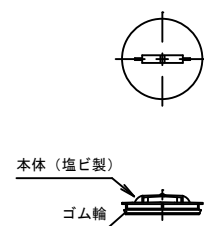
起 点



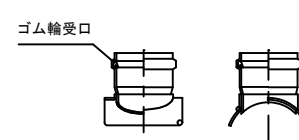
鑄鉄製防護ふた (T-14、T-25) 設置図
秦野市デザイン



内ふた φ300
硬質塩化ビニル製

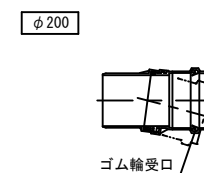


起点形ドロップインパート支管

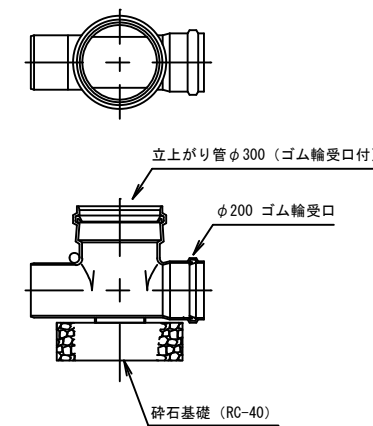


呼 び
300×150
300×200

本管用自在継手



標準構造図 (ストレートインパート)
(立上り、上流ゴム輪受口付)



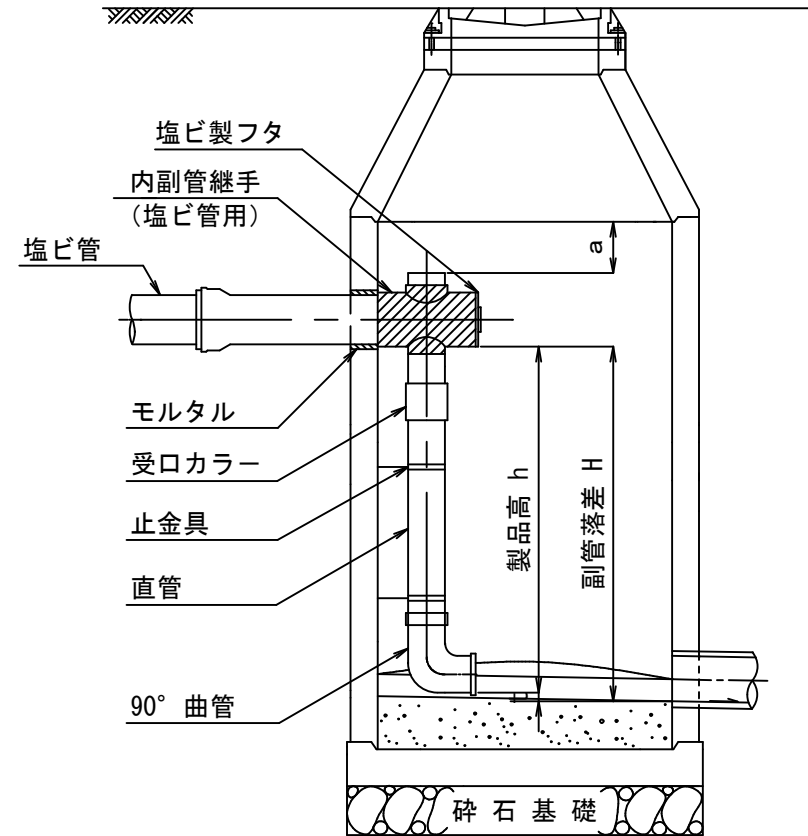
立上がり管φ300
(ブレンエンド直管)

L
300
600
900
1200
1500
1800
2100
2400
2700
3000
4000

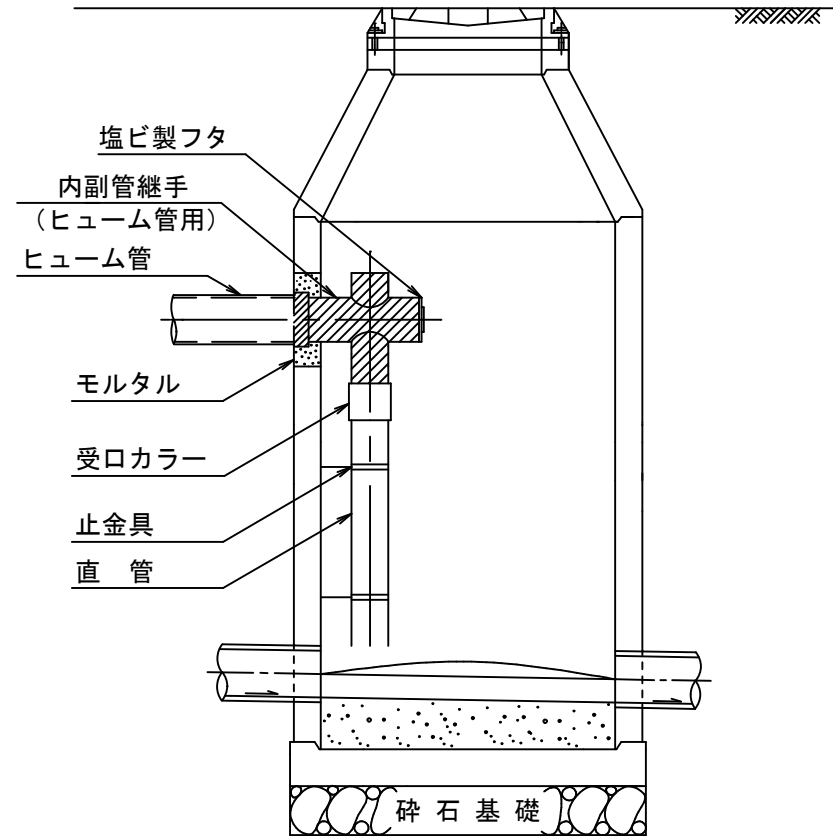
図面名	塩ビ製マンホール構造図		
縮 尺	1:	図面番号	10
秦野市上下水道局			

副管構造図（内副管）

塩ビ管用内副管



ヒューム管用内副管



副管寸法表 単位: mm

本管径:D	副管径:d
φ 200	150
φ 250~400	200
φ 450	250
φ 500以上	協議

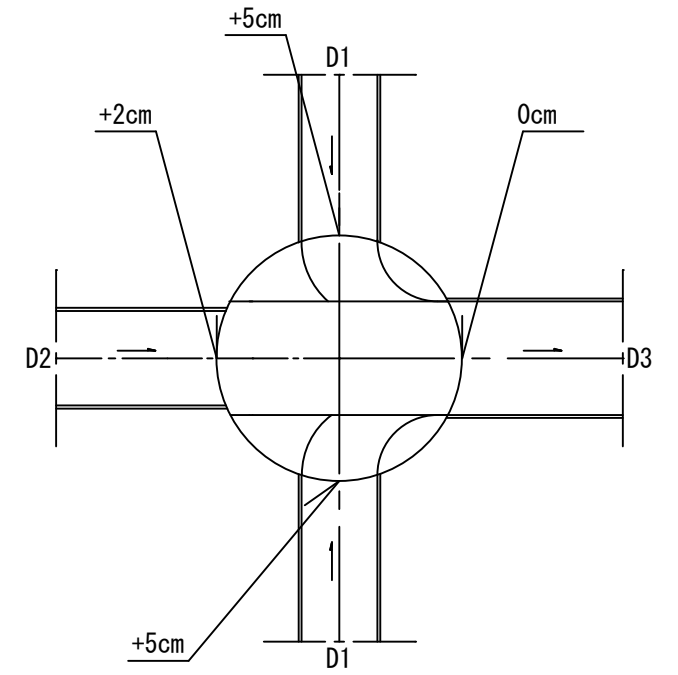
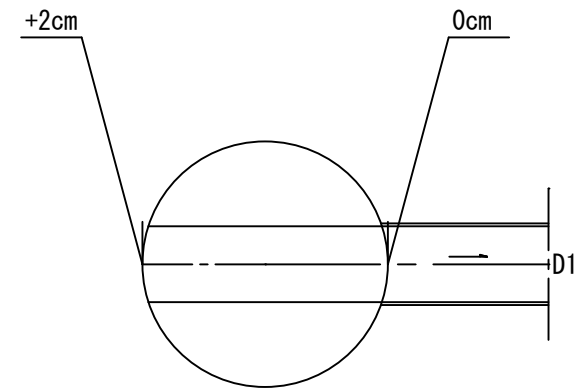
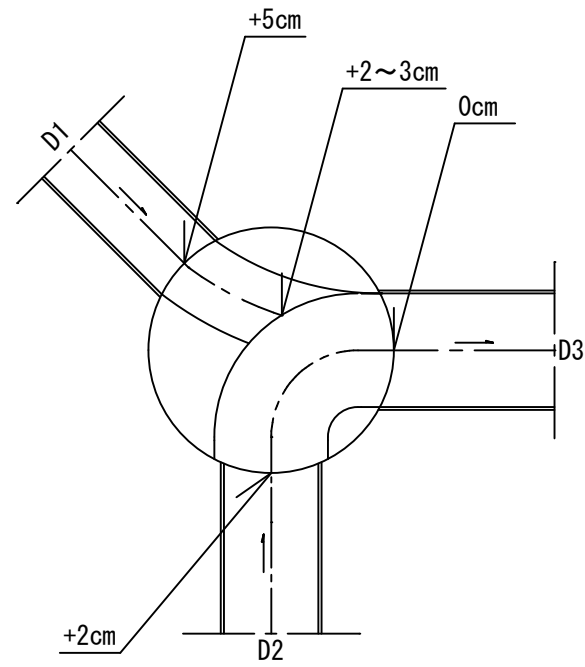
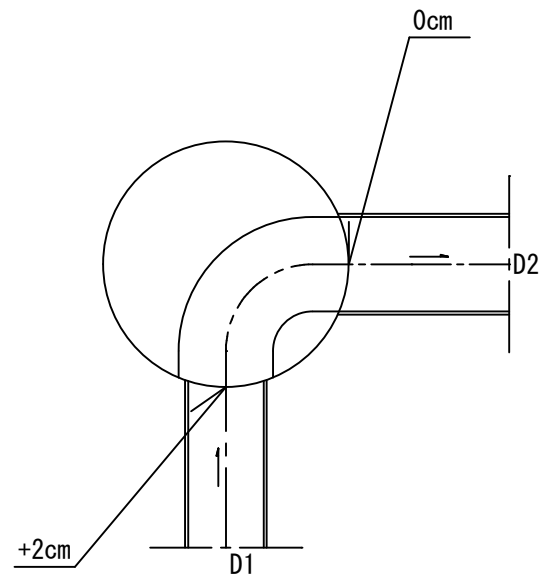
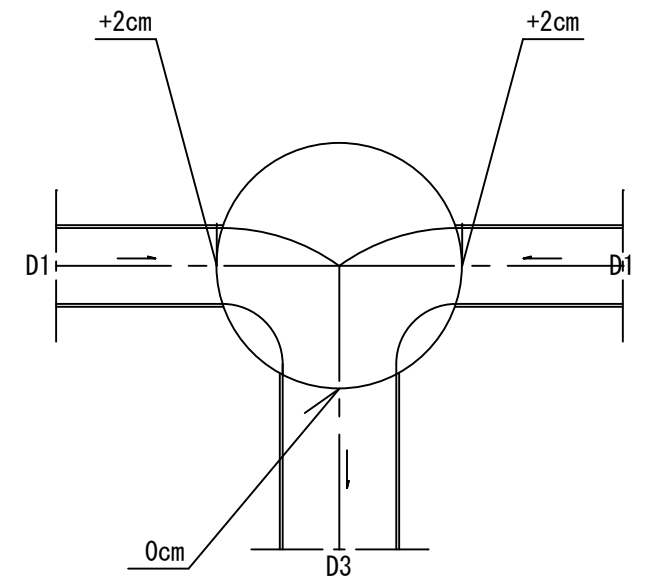
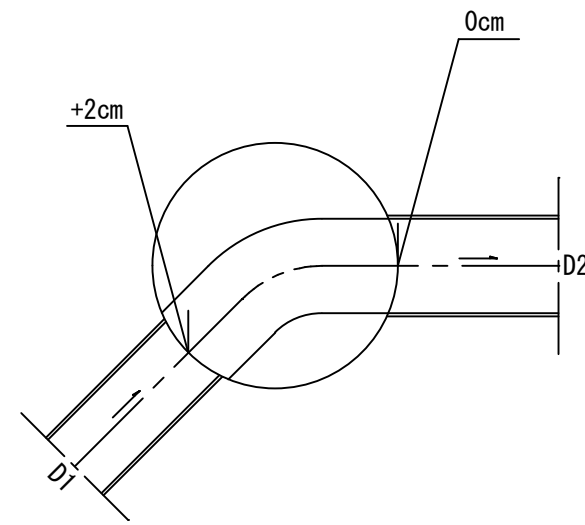
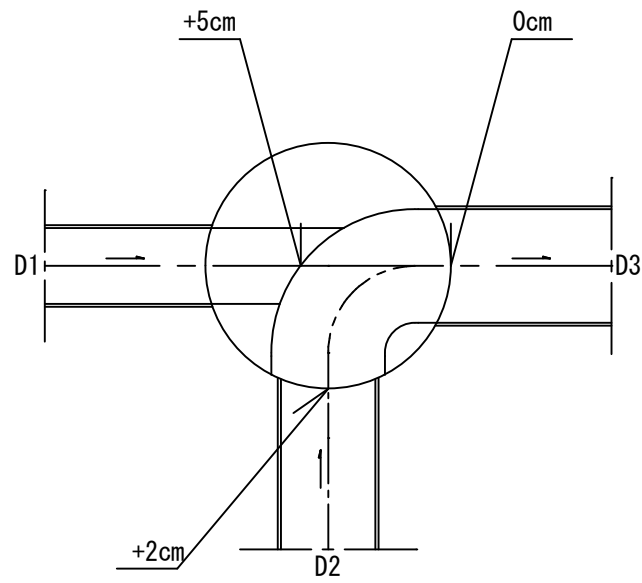
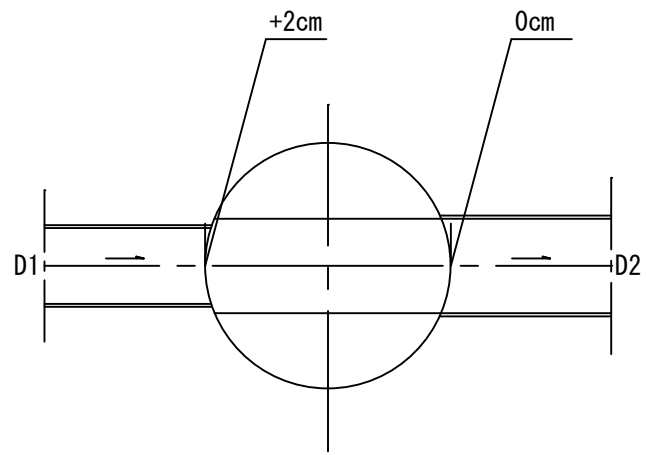
止金具数量表

副管高:H(mm)	止金具数量
600~2000	2 個
2001~4000	3 個
4001~6000	4 個
6001以上	協議

- 注1) 落差Hが0.6m以上の場合に内副管を設置する
2号人孔（内径1200mm）以上とする
ただし、省スペース型継手を使用する場合は、
1号人孔（内径900mm）以上とする
- 注2) 副管と下流本管の接合は中心接合とする
ただし、段差tが5cm以下の場合は5cmとする
 $t = (D - d) / 2 \geq 5 \text{ cm}$
- 注3) a = 500mm以上とする（a = 500mm未満になる場合は協議）

インバート図

$D1 < D2 < D3$



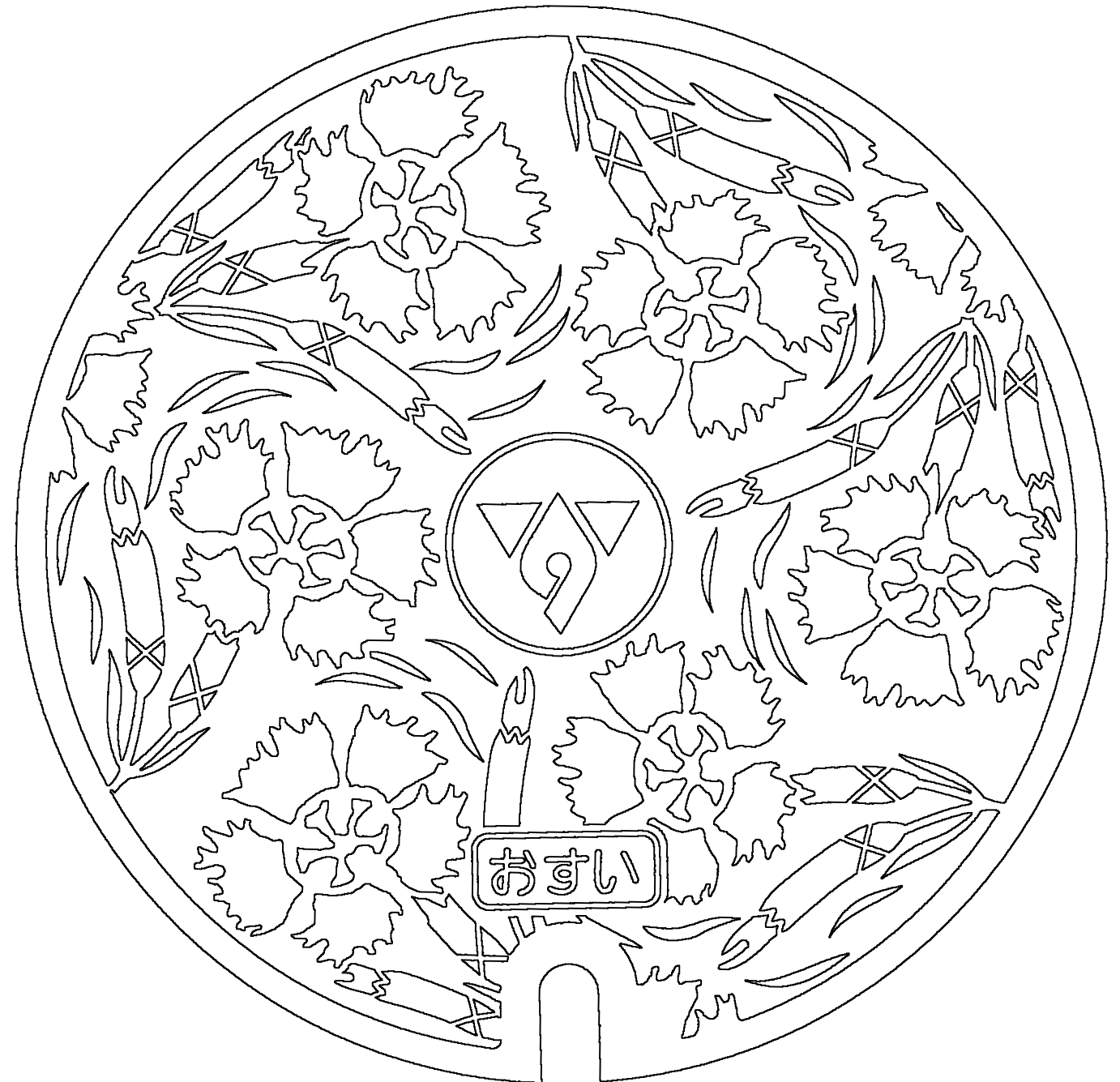
注) インバートの勾配は、下流管勾配とする。ただし、最低 2 cm とする。

図面名	インバート図		
縮尺	1:	図面番号	12
秦野市上下水道局			

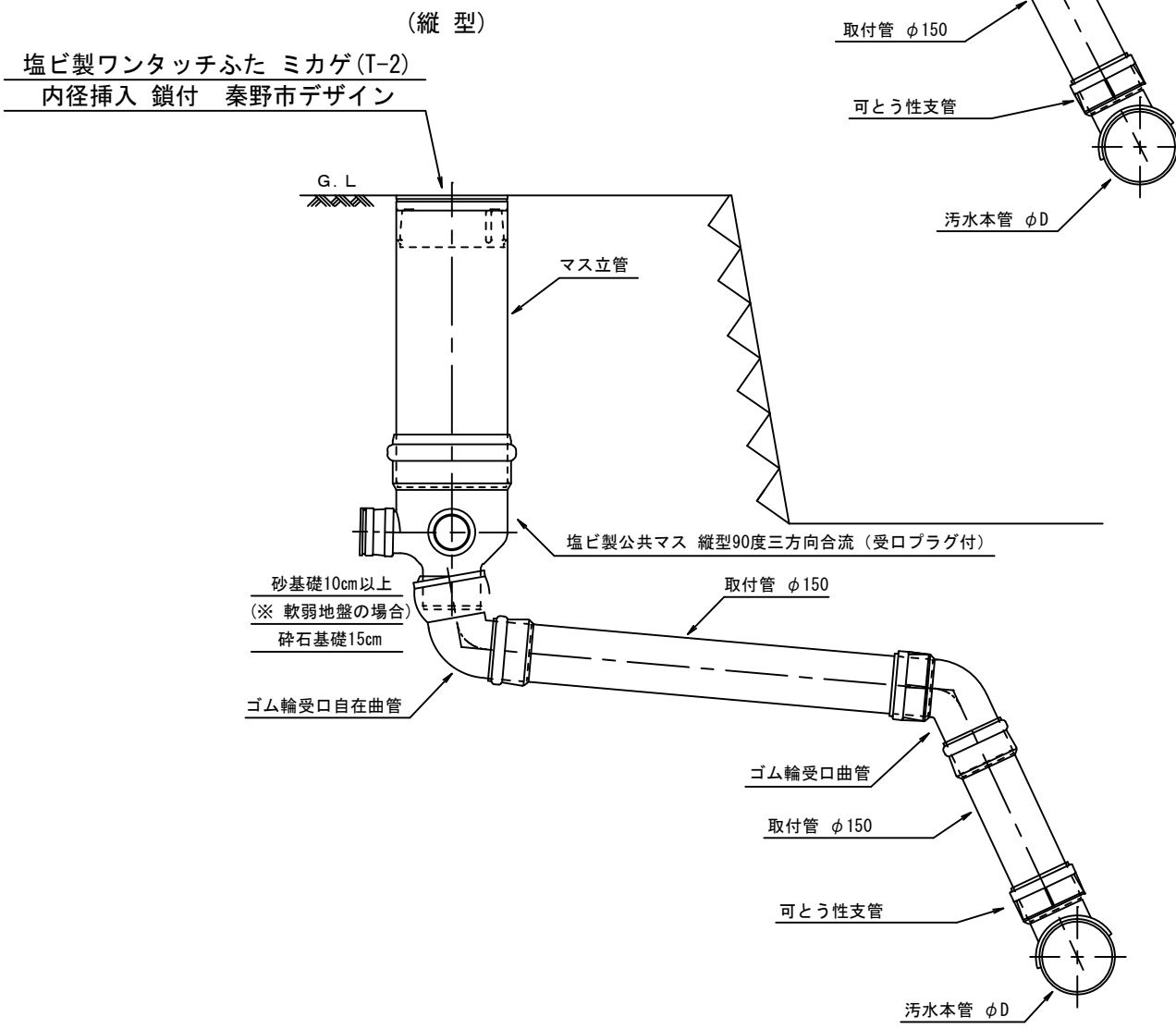
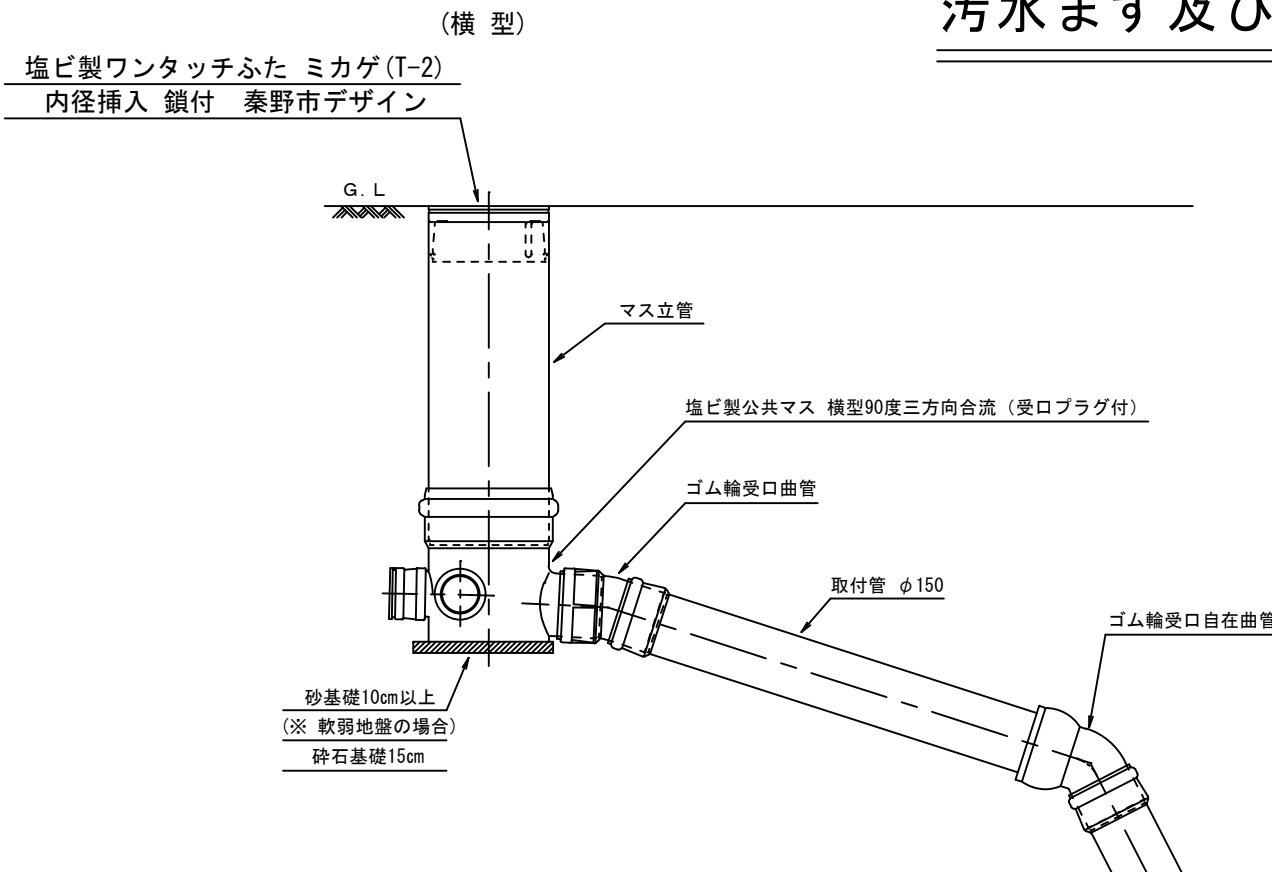
ワンタッチ蓋



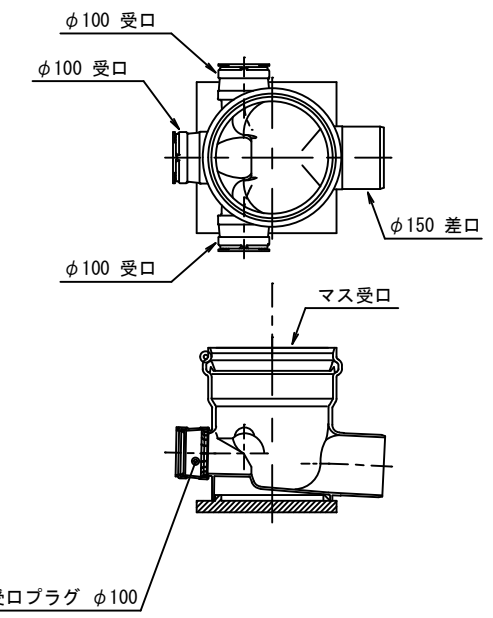
防護蓋



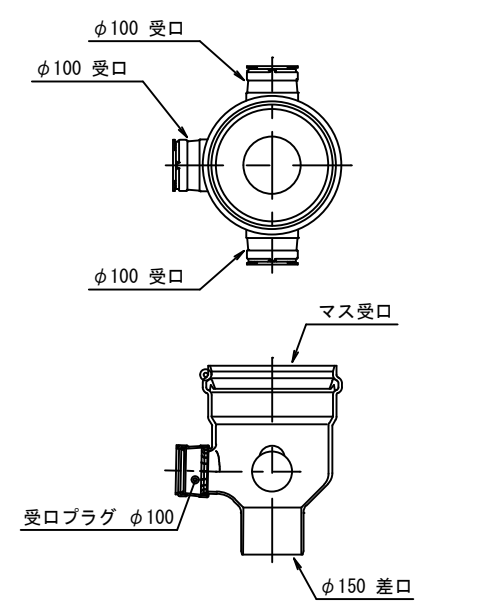
汚水ます及び取付管構造図



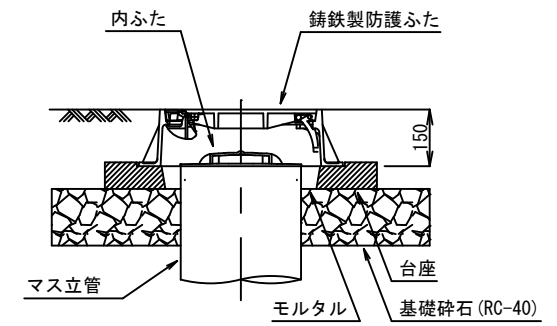
塩ビ製公共マス 横型90度三方向合流 (受口プラグ付)



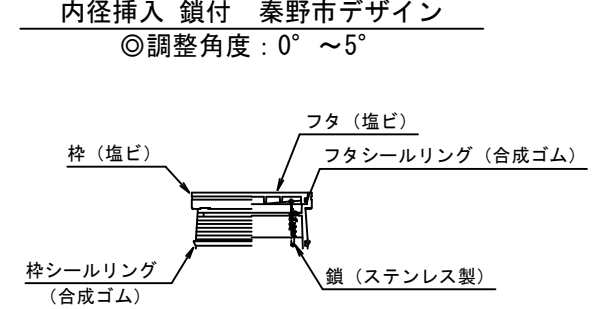
塩ビ製公共マス 縦型90度三方向合流 (受口プラグ付)



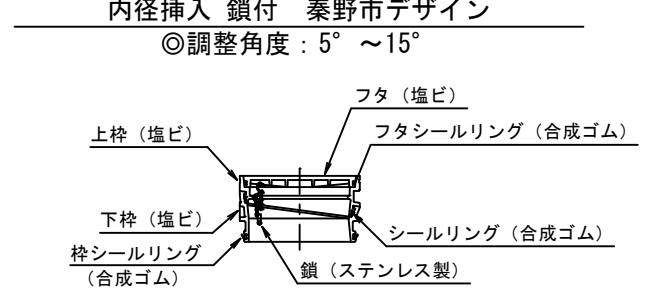
铸铁製防護ふた (T-14、T-25) 設置図



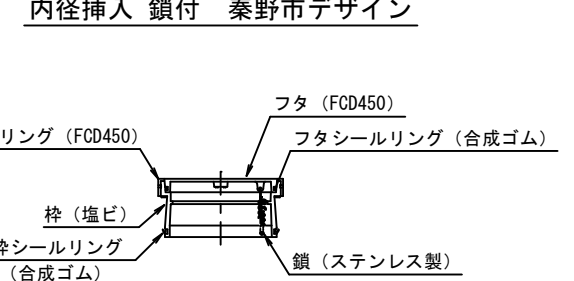
塩ビ製ワンタッチふた ミカゲ(T-2)



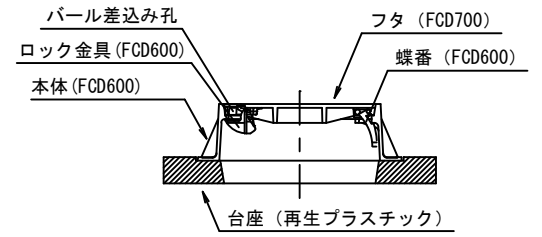
塩ビ製傾斜地形ワンタッチふた ミカゲ(T-2)



铸铁製ワンタッチふた (T-2)



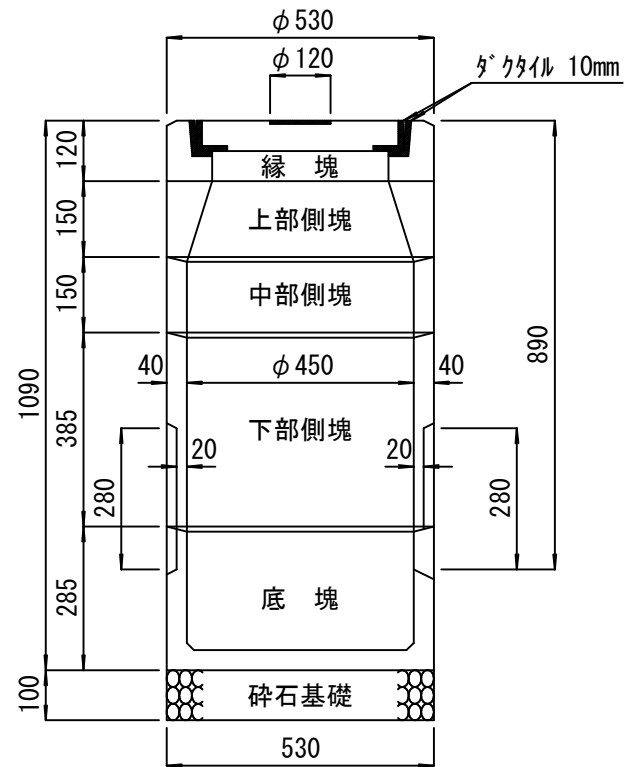
铸铁製防護ふた (T-14、T-25)
秦野市デザイン



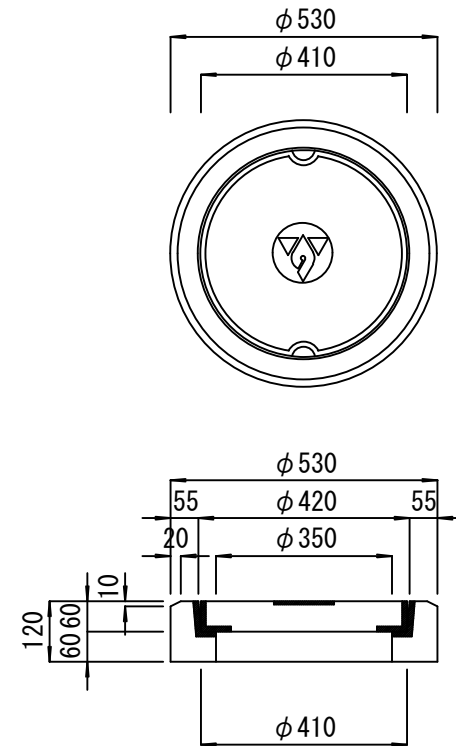
図面名	汚水ます及び取付管構造図		
縮尺	1:	図面番号	14
秦野市上下水道局			

雨水ます I 型構造図

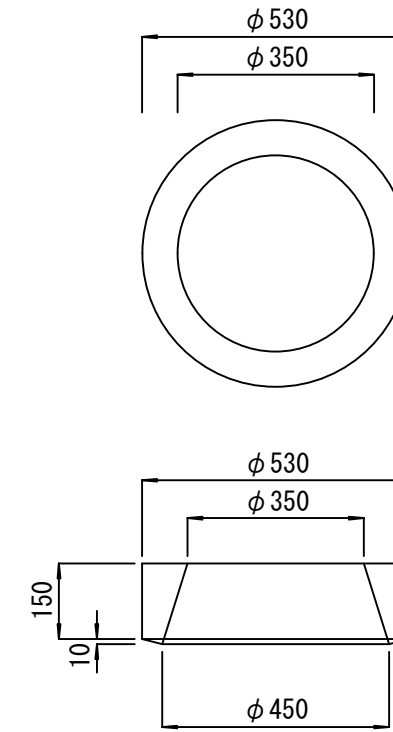
組立図



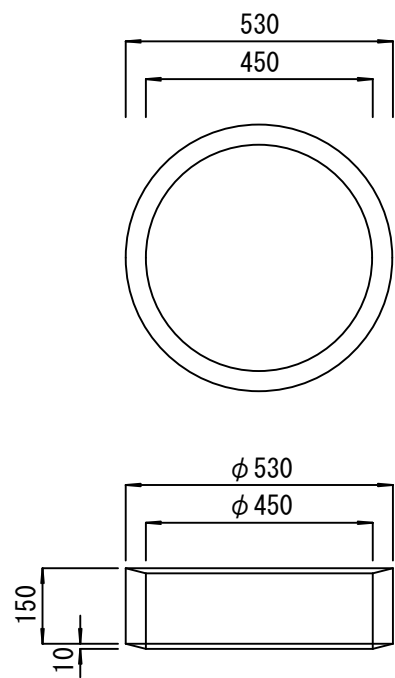
ふた・縁塊



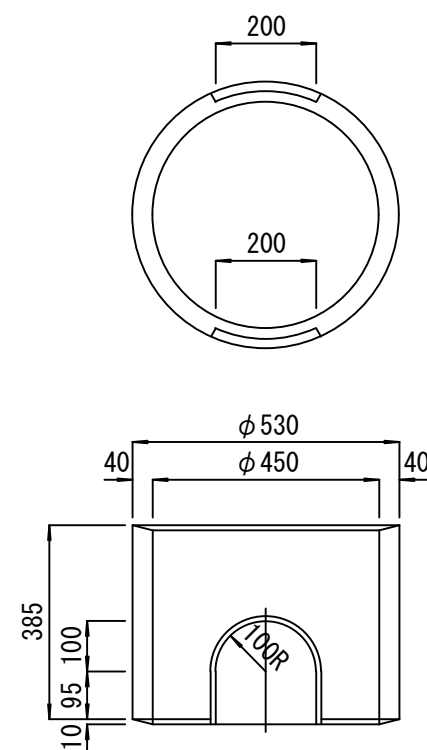
上部側塊



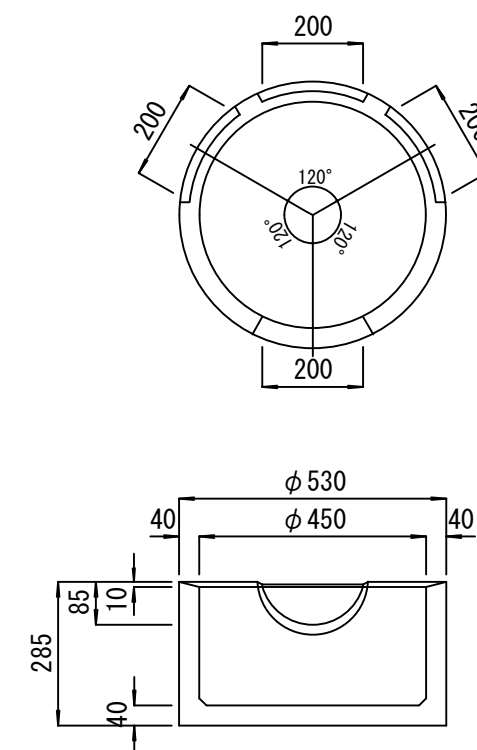
中部側塊



下部側塊



底塊

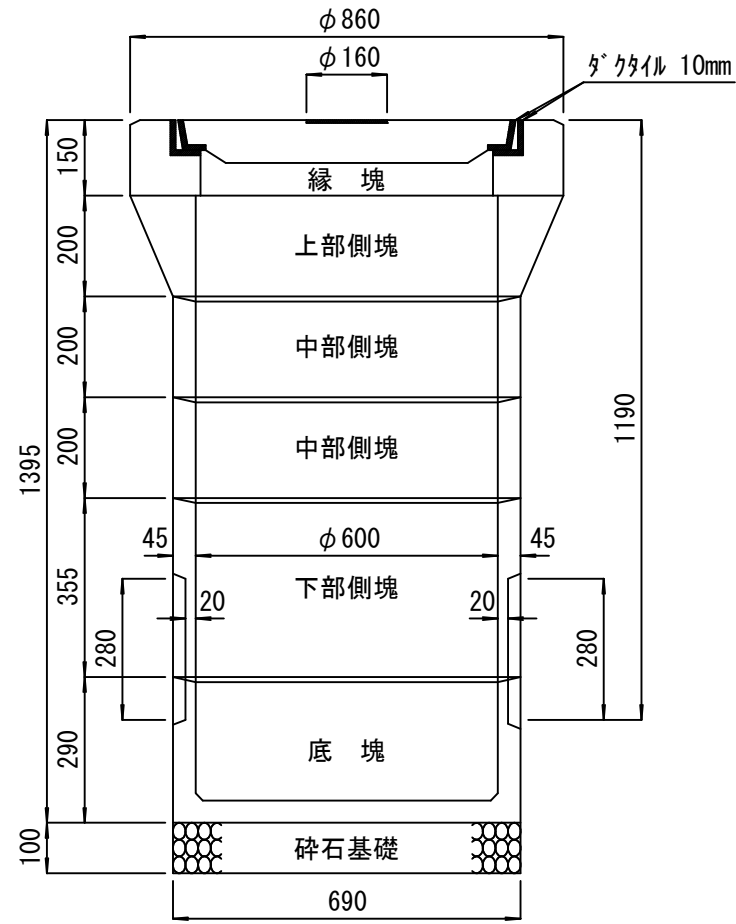


呼び名	参考重量
ふた	24kg
縁塊	36kg
上部側塊	35kg
中部側塊	22kg
下部側塊	52kg
底塊	54kg

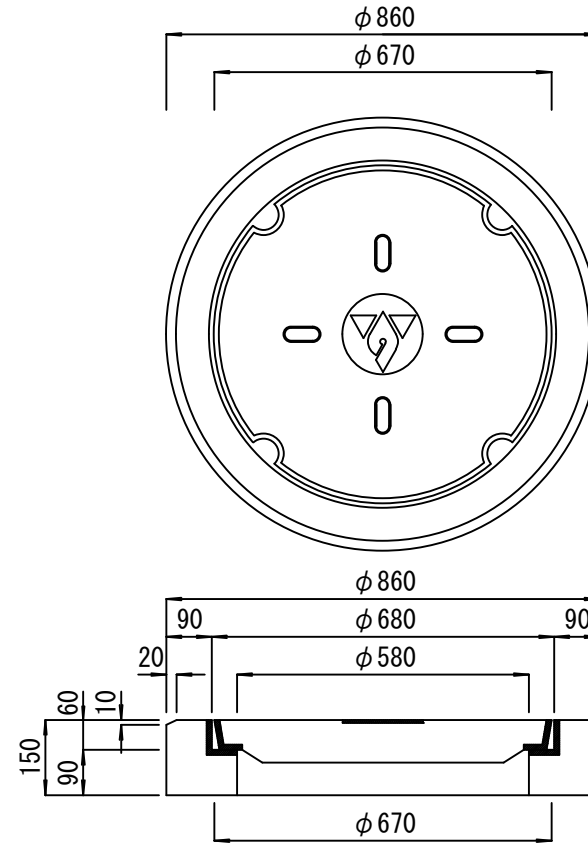
図面名	雨水ます I 型構造図		
縮尺	1:	図面番号	15
秦野市上下水道局			

雨水ますⅡ型構造図

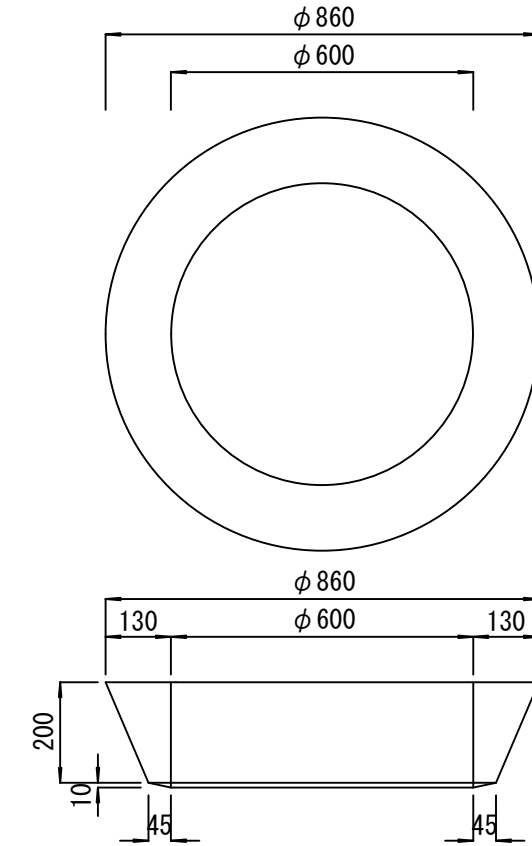
組立図



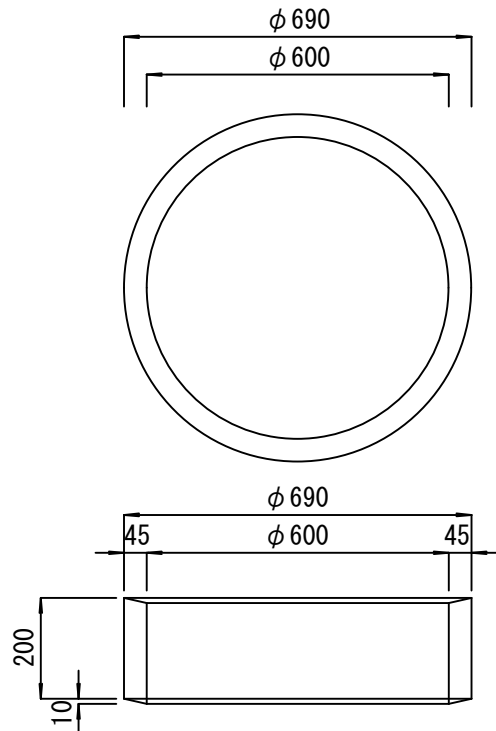
ふた・縁塊



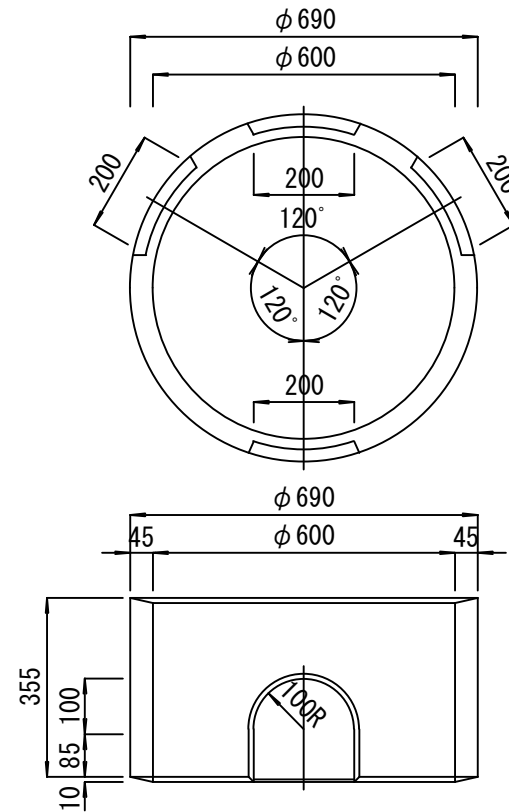
上部側塊



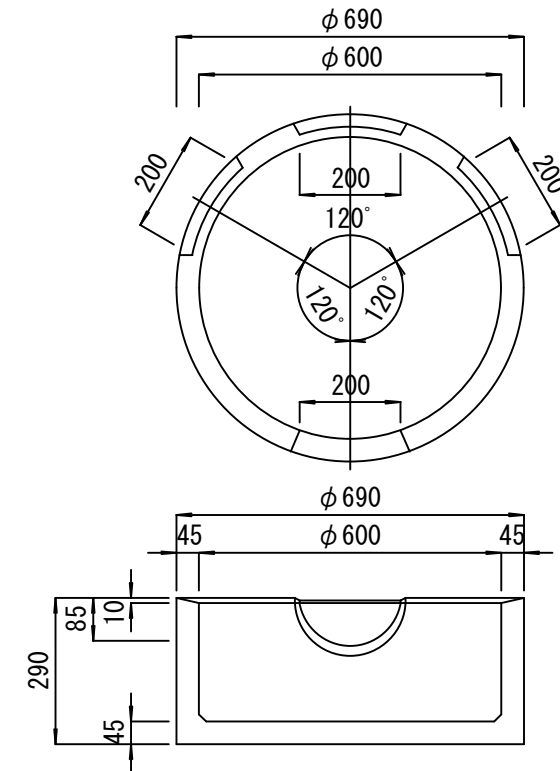
中部側塊



下部側塊



底塊

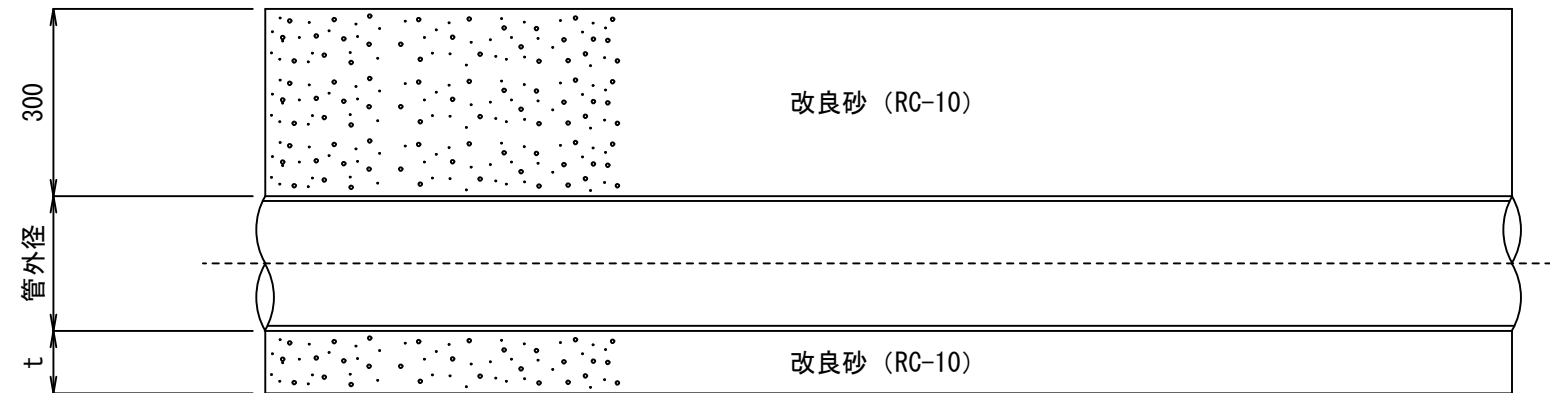


呼び名	参考重量
ふた	73kg
縁塊	110kg
上部側塊	97kg
中部側塊	43kg
下部側塊	74kg
底塊	94kg

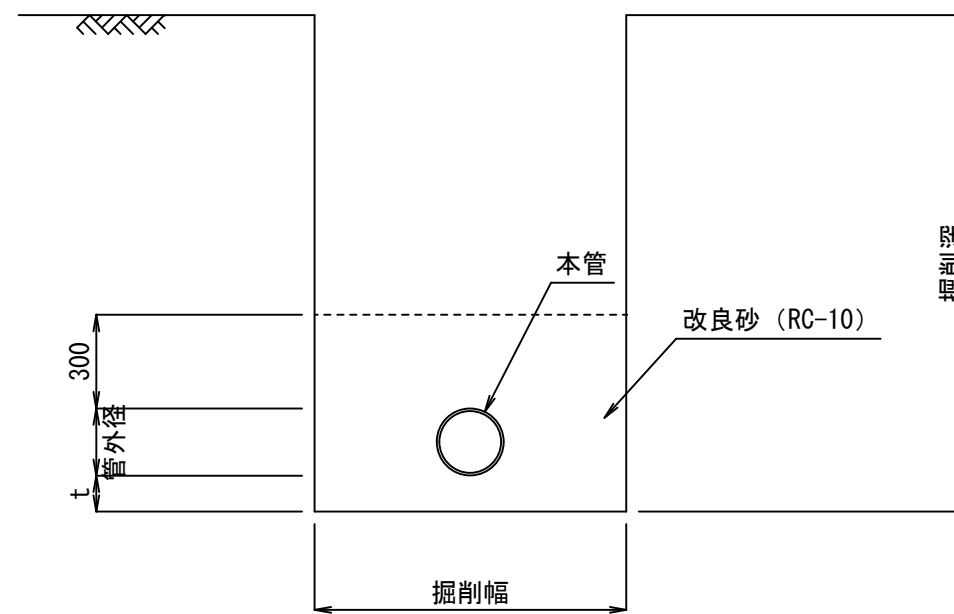
図面名	雨水ますⅡ型構造図		
縮尺	1:	図面番号	16
秦野市上下水道局			

砂基礎構造図

断面図



断面図



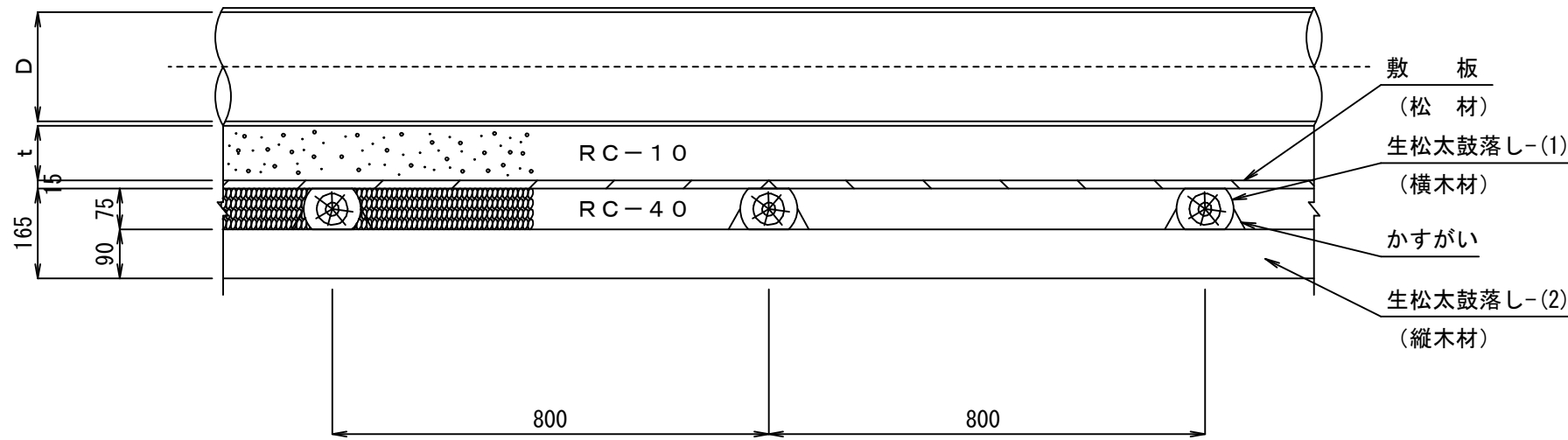
基礎厚 (t) 寸法表 (単位: mm)

硬質塩化ビニル管 強化プラスチック複合管		鉄筋コンクリート管 レジンコンクリート管	
本管径	t	本管径	t
φ 150~450	100	φ 150~400	100
φ 500~600	150	φ 450~600	150
φ 700以上	協議	φ 700以上	協議

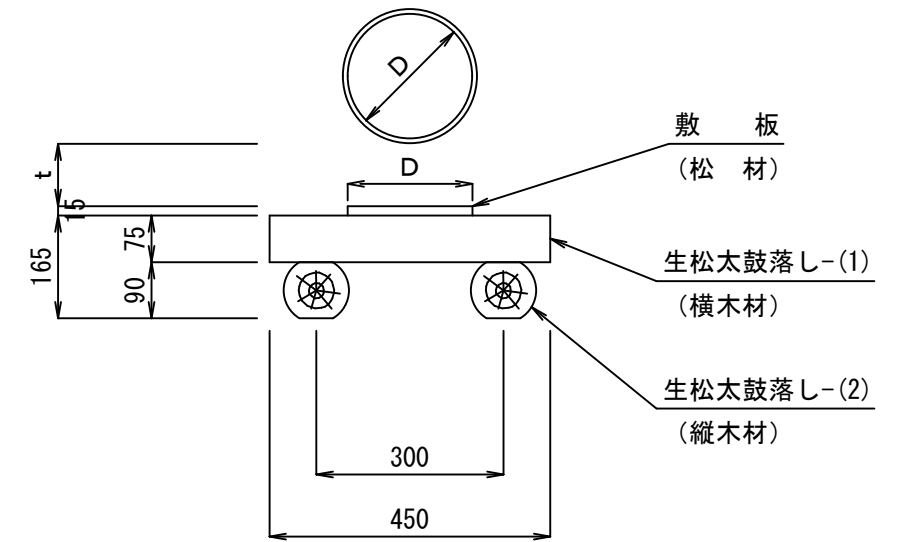
注) 地下水位等が高く、湧水の多い場所では、
土木安定シートを設置する

はしご胴木基礎構造図

断面図

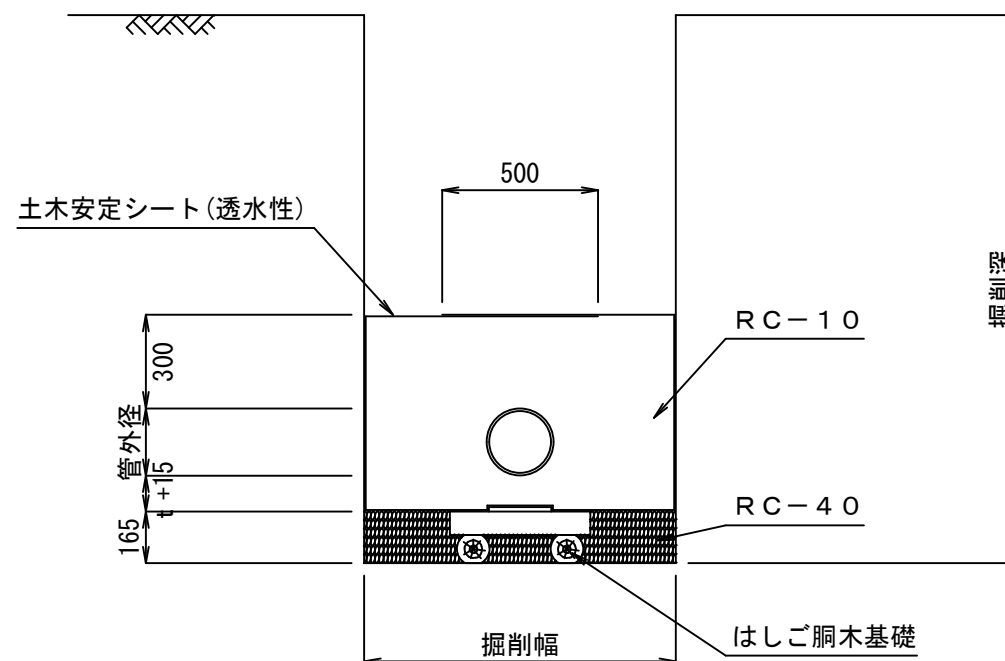


断面図



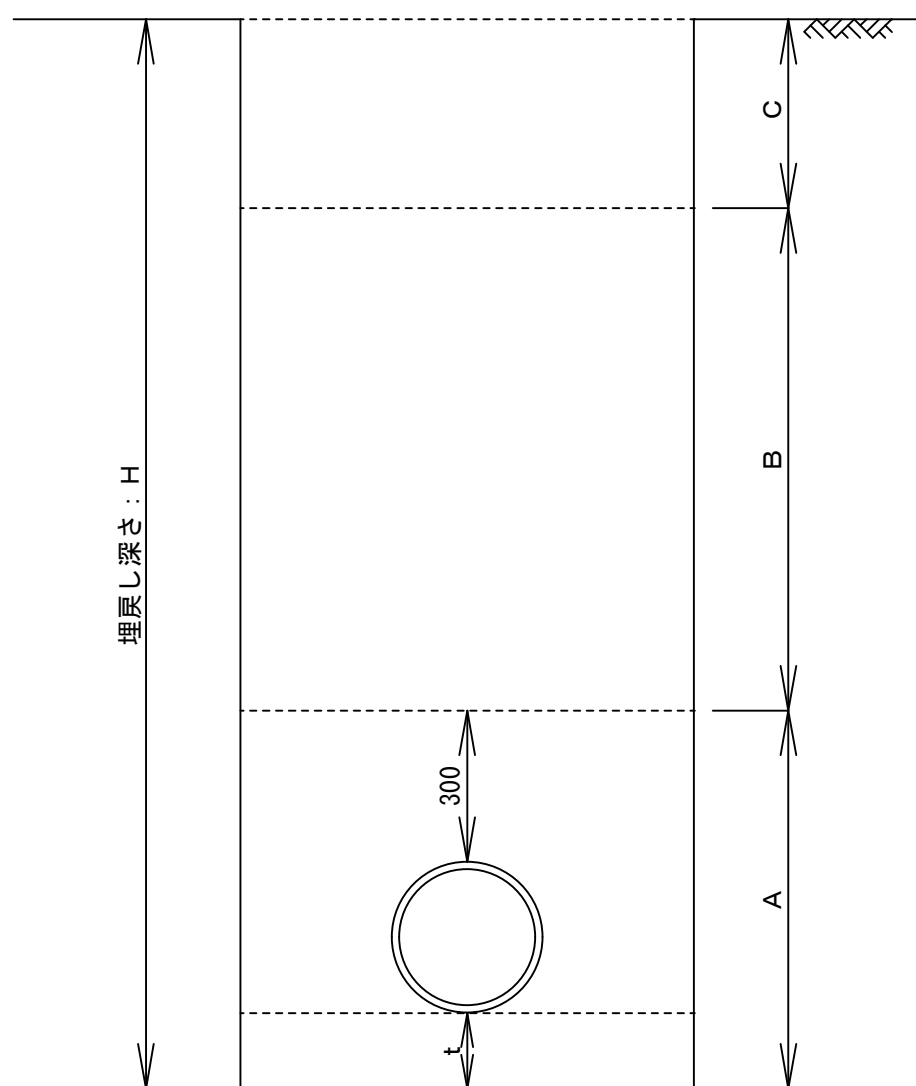
- (1) 長さ1.8m×末口10.5cm×仕上げ7.5cm
- (2) 長さ4.0m×末口12.0cm×仕上げ9.0cm

土木安定シート設置図



図面名	はしご胴木基礎構造図		
縮尺	1:	図面番号	18
秦野市上下水道局			

断面図



埋戻し材料			
市道		県道	国道
未舗装	舗装		
敷砂利	舗装	舗装	舗装
	路盤	路盤	路盤
改良土・再生碎石	改良土・再生碎石	改良土・再生碎石	注3
改良砂・再生砂	改良砂・再生砂	改良砂・再生砂	改良砂・再生砂

機械施工

区分	埋戻し材料		摘要
	投入	締固め	
A	バックホウ	タンパ	砂基礎
	バックホウ	人カ	管まわり
B	バックホウ	タンパ	

人力施工

区分	埋戻し材料		摘要
	投入	締固め	
A	人カ	タンパ	砂基礎
	人カ	人カ	管まわり
B	人カ	タンパ	

$A = \text{管外径} + (300\text{mm} + t)$

$B = H - (A + C)$

注1) 締固めはA・B層とも、30cm毎に施工する。

注2) 私道については、市道に準ずる。

注3) 国道については、別途協議。

明示シート

1. 形状・寸法



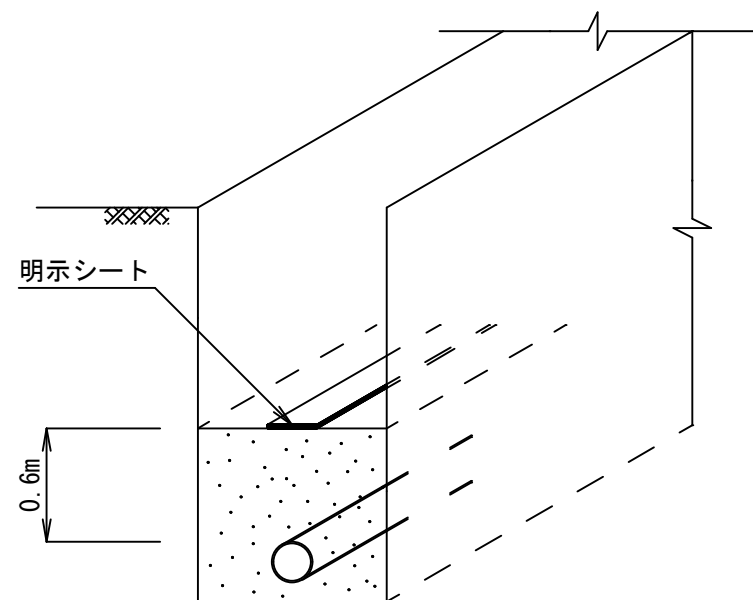
注(1) 地は茶色、文字は白色とする。

注(2) 汚水・雨水管(取出管含む)及び汚水送水管に敷設する。

2. 敷設方法

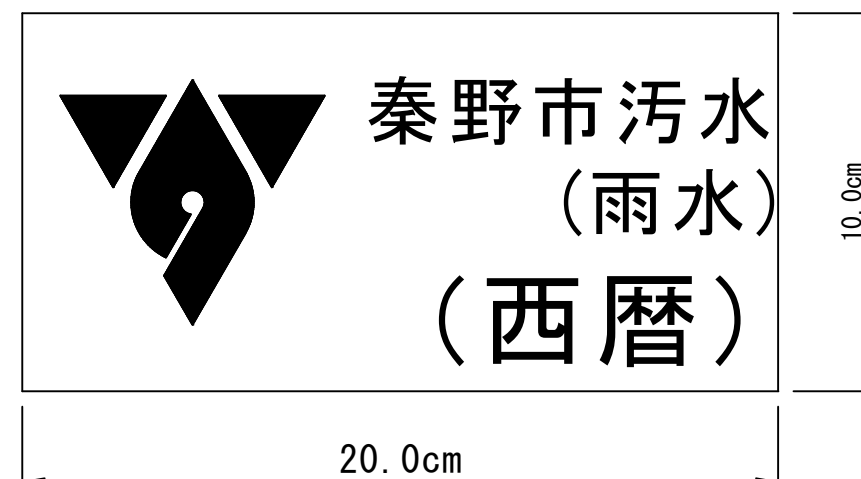
管径・掘削幅の大小にかかわらず、縦断方向に

管上部0.6mの所に敷設する。



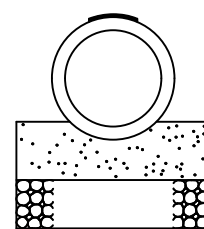
明示シール

1. 形状・寸法



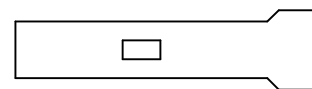
2. 貼付方法

管頂部に貼付ける。

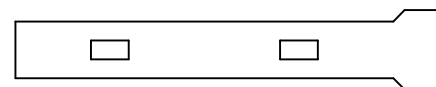


注) 管長(有効長)が2.0m以下の管については1枚、

2.0mを越える管については2枚を貼り付ける。



L=2.0m以下の場合

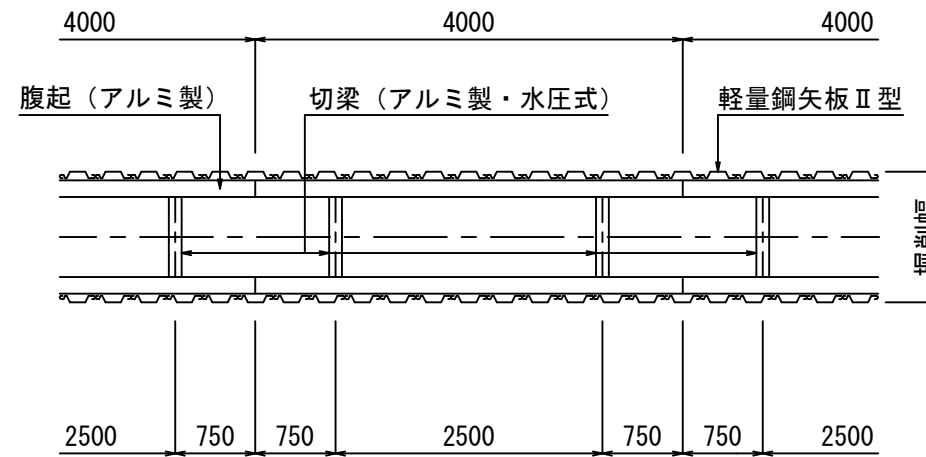


L=2.0mを越える場合

図面名	下水道明示シート・シール		
縮尺	1:	図面番号	20
秦野市上下水道局			

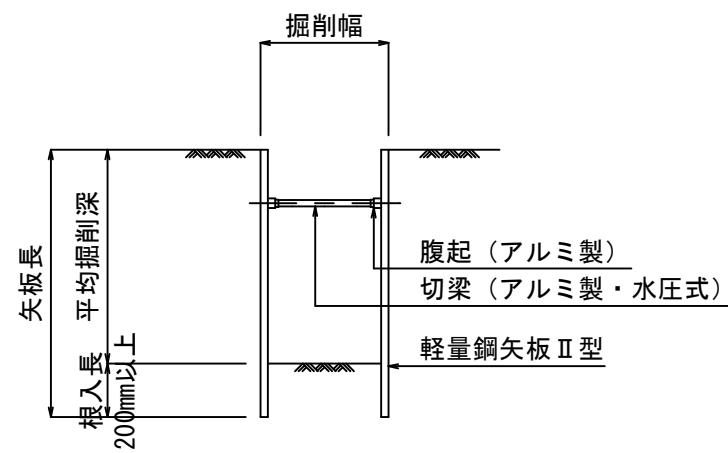
山留仮設図（軽量鋼矢板建込工法）

平面図



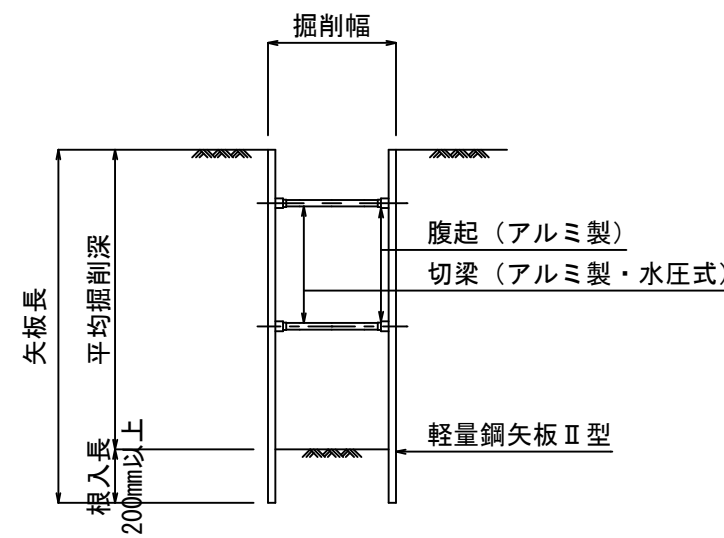
断面図

(1段梁)



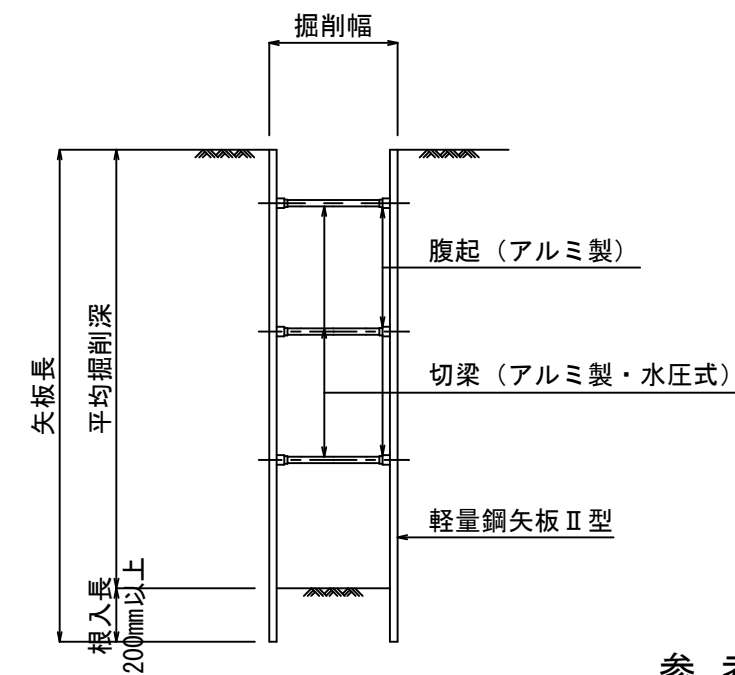
断面図

(2段梁)



断面図

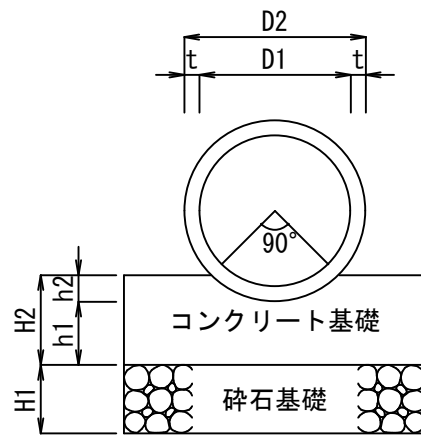
(3段梁)



参考図

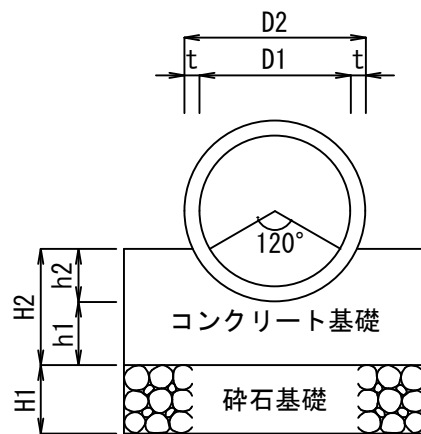
図面名	山留仮設図（軽量鋼矢板建込工法）		
縮尺	1:	図面番号	
秦野市上下水道局			

90° 固定基礎



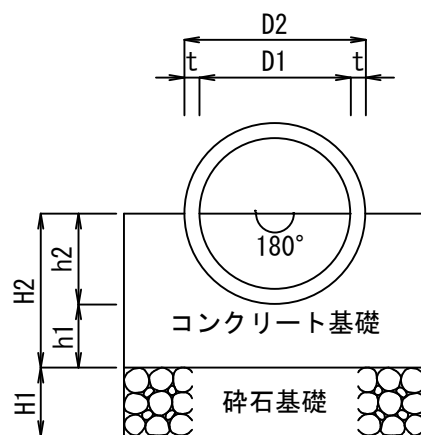
寸法表 (単位: mm)								材料表 (1m当たり)		
D1	t	D2	B	H1	H2	h1	h2	コンクリート(m3)	型枠(m2)	砕石(m3)
200	27	254	400	150	140	100	40	0.05	0.28	0.06
250	28	306	450	150	150	100	50	0.06	0.30	0.07
300	30	360	500	150	160	100	60	0.07	0.32	0.08
350	32	414	550	150	170	100	70	0.08	0.34	0.08
400	35	470	550	150	220	150	70	0.10	0.44	0.08
450	38	526	600	150	230	150	80	0.12	0.46	0.09
500	42	584	650	150	240	150	90	0.13	0.48	0.10
600	50	700	750	150	260	150	110	0.16	0.52	0.11
700	58	816	850	150	320	200	120	0.22	0.64	0.13
800	66	932	950	150	340	200	140	0.26	0.68	0.14
900	75	1050	1050	150	360	200	160	0.29	0.72	0.16
1000	82	1164	1200	200	380	200	180	0.35	0.76	0.24
1100	88	1276	1300	200	440	250	190	0.45	0.88	0.26
1200	95	1390	1400	200	460	250	210	0.50	0.92	0.28
1350	103	1556	1600	200	480	250	230	0.59	1.96	0.32
1500	112	1724	1750	200	510	250	260	0.67	1.02	0.35
1650	120	1890	1900	200	580	300	280	0.84	1.16	0.38
1800	127	2054	2100	200	610	300	310	0.97	1.22	0.42
2000	145	2290	2300	200	640	300	340	1.09	1.28	0.46

120° 固定基礎



寸法表 (単位: mm)								材料表 (1m当たり)		
D1	t	D2	B	H1	H2	h1	h2	コンクリート(m3)	型枠(m2)	砕石(m3)
200	27	254	450	150	170	100	70	0.07	0.34	0.07
250	28	306	500	150	180	100	80	0.08	0.36	0.08
300	30	360	550	150	190	100	90	0.08	0.38	0.08
350	32	414	600	150	210	100	110	0.11	0.42	0.09
400	35	470	650	150	270	150	120	0.14	0.54	0.10
450	38	526	700	150	290	150	140	0.16	0.58	0.11
500	42	584	750	150	300	150	150	0.17	0.60	0.11
600	50	700	850	150	330	150	180	0.21	0.66	0.13
700	58	816	1000	150	410	200	210	0.31	0.82	0.15
800	66	932	1100	150	440	200	240	0.35	0.88	0.17
900	75	1050	1200	150	470	200	270	0.39	0.94	0.18
1000	82	1164	1300	200	500	200	300	0.44	1.00	0.20
1100	88	1276	1400	200	570	250	320	0.55	1.14	0.21
1200	95	1390	1600	200	600	250	350	0.66	1.20	0.24
1350	103	1556	1750	200	640	250	390	0.75	1.28	0.26
1500	112	1724	1900	200	690	250	440	0.85	1.38	0.29
1650	120	1890	2050	200	780	300	480	1.05	1.56	0.31
1800	127	2054	2300	200	820	300	520	1.24	1.64	0.35
2000	145	2290	2600	200	880	300	580	1.48	1.76	0.39

180° 固定基礎



寸法表 (単位: mm)								材料表 (1m当たり)		
D1	t	D2	B	H1	H2	h1	h2	コンクリート(m3)	型枠(m2)	砕石(m3)
200	27	254	500	150	230	100	130	0.09	0.46	0.08
250	28	306	550	150	260	100	160	0.10	0.52	0.08
300	30	360	600	150	280	100	180	0.12	0.56	0.09
350	32	414	650	150	310	100	210	0.13	0.62	0.10
400	35	470	700	150	390	150	240	0.18	0.78	0.11
450	38	526	750	150	420	150	270	0.20	0.84	0.11
500	42	584	800	150	450	150	300	0.22	0.90	0.12
600	50	700	900	150	500	150	350	0.26	1.00	0.14
700	58	816	1050	150	610	200	410	0.38	1.22	0.16
800	66	932	1200	150	670	200	470	0.46	1.34	0.20
900	75	1050	1350	150	730	200	530	0.55	1.46	0.20
1000	82	1164	1450	200	790	200	590	0.60	1.58	0.29
1100	88	1276	1600	200	890	250	640	0.78	1.78	0.32
1200	95	1390	1750	200	950	250	700	0.90	1.90	0.35
1350	103	1556	1900	200	1030	250	780	1.00	2.06	0.38
1500	112	1724	2100	200	1120	250	870	1.17	2.24	0.42
1650	120	1890	2350	200	1250	300	950	1.53	2.50	0.47
1800	127	2054	2500	200	1330	300	1030	1.66	2.66	0.50
2000	145	2290	2800	200	1450	300	1150	1.99	2.90	0.56

- 注1) 管種: 下水道用鉄筋コンクリート管 (B形)
- 注2) 基礎材 (コンクリート): $\sigma_c=18N/mm^2$
- 注3) 基礎材 (砕石): RC-40
- 注4) 継手部は、別途考慮すること。

参考図

図面名	コンクリート基礎構造図		
縮尺	1:	図面番号	
秦野市上下水道局			